資料第 1-3 号別紙

豊島区の環境に関するアンケート調査結果について

1. 目的

第二次豊島区環境基本計画の改定に向けて、区民及び事業者の環境に対する意識・意向等を把握するため、下記の調査期間にアンケート調査を実施した。

2. 概要

（1） 区民向けアンケート

<table>
<tr><td>調査対象</td><td>◆豊島区内にお住まいの 18 歳以上の方（2,000 人）
※令和 5 年 8 月1日時点で区内に 2 年以上居住されている方を住民基本台帳から無作為に抽出。（内訳：日本国籍 1800 人、外国籍 200 人）</td></tr>
<tr><td>調査期間</td><td>◆令和 5 年 8 月31日～9 月 19 日（※郵送による回答は 9 月 15 日迄）</td></tr>
<tr><td>実施方法</td><td>◆区が委託した業者がアンケート用紙を対象世帯に郵送。
同封の返信用封筒で回答もしくはインターネットから提出する方法で実施。外国籍住民にはやさしい日本語にしたものを送付。</td></tr>
<tr><td>調査項目</td><td>1. 環境をとりまく動向の認識
2. 家庭における環境に関する行動の取組状況
3. 区の計画の認知度
4. 子どもたちへの環境教育
5. 環境基本計画で取り組むべき施策　等</td></tr>
<tr><td>回収結果</td><td>
<table>
<tr><th>回収方法</th><th>回収数</th><th>合計</th><th>回収率</th></tr>
<tr><td>郵送</td><td>358 件</td><td rowspan="2">515 件</td><td rowspan="2">25.75%</td></tr>
<tr><td>インターネット</td><td>157 件</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

（2） 事業者向けアンケート

<table>
<tr><td>調査対象</td><td>◆区内事業者（200 社） ※中小企業含む 規模・業種に偏りのないよう抽出</td></tr>
<tr><td>調査期間</td><td>◆令和 5 年 8 月31日～9 月 19 日（※郵送による回答は 9 月 15 日迄）</td></tr>
<tr><td>実施方法</td><td>◆区が委託した業者がアンケート用紙を対象事業者に郵送。
同封の返信用封筒で回答もしくはインターネットから提出する方法で実施。</td></tr>
<tr><td>調査項目</td><td>1. 基礎情報
2. 環境管理の現状
3. 事業活動における環境配慮
4. 環境活動の実施
5. SDGsへの取り組み
6. 区の環境施策について</td></tr>
<tr><td>回収結果</td><td>
<table>
<tr><th>回収方法</th><th>回収数</th><th>合計</th><th>回収率</th></tr>
<tr><td>郵送</td><td>27 件</td><td rowspan="2">56 件</td><td rowspan="2">28.0%</td></tr>
<tr><td>インターネット</td><td>29 件</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

3. 報告書の見方

1　図表内のnとは、回答者総数（または該当設問での該当者数）のことである。

2　集計は、小数点第2位を四捨五入している。したがって、数値の合計が 100.0%にならない場合がある。

3　回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は全ての比率を合計すると 100.0%を超える場合がある。

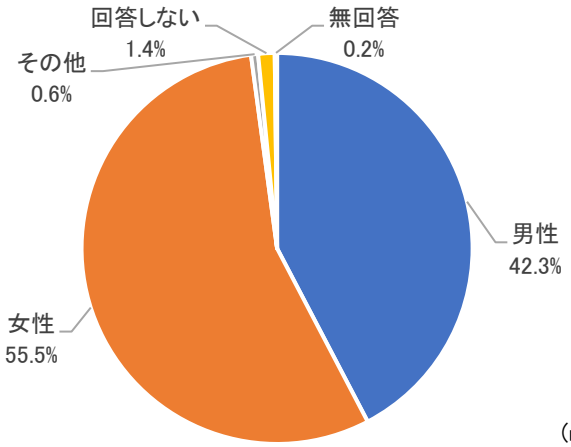
4. 区民アンケート調査結果

4－1 回答者の属性

(1)性別(SA)　n=515

【設問1】あなたの性別を教えてください。

●「男性」が 42.3%、「女性」が 55.5%であり、女性の方がやや多い。

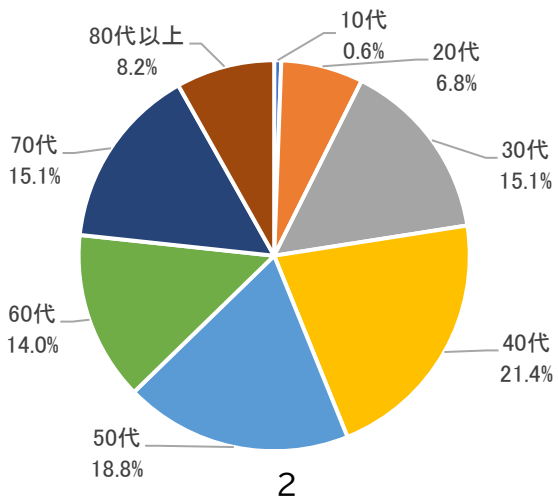


(n=515)

(2)年齢(SA)　n=515

【設問2】あなたの年齢についてお尋ねします。

●最も多いのが、「40 代」の 21.4%である。
●次いで多いのが、「50 代」の 18.8%である。
●さらに次いで多いのが、「30 代」と「70 代」の 15.1%である。

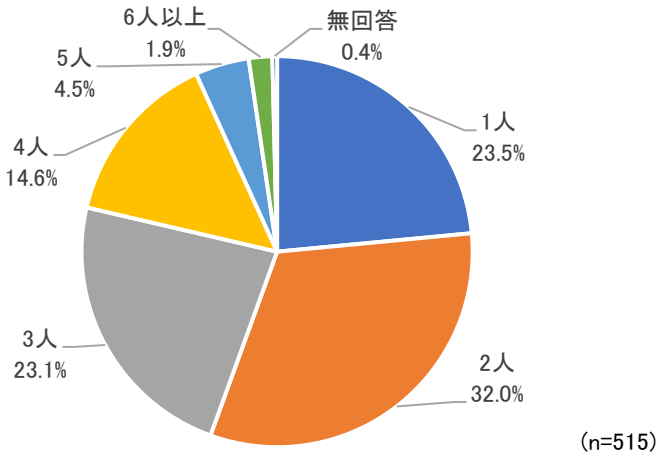


(n=515)

(3)居住者人数(SA)　n=515

【設問3】あなたの家の居住者人数はあなたを含め何人ですか。

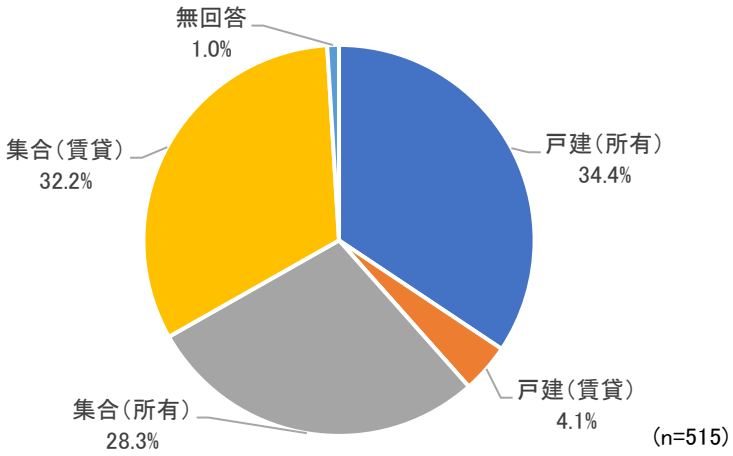
- 最も多いのが、「2 人」の 32.0%である。
- 次いで多いのが、「1 人」の 23.5%である。
- さらに次いで多いのが、「3 人」の 23.1%である。



(4)住宅状況(SA)　n=515

【設問4】あなたの現在の住宅状況についてお尋ねします。

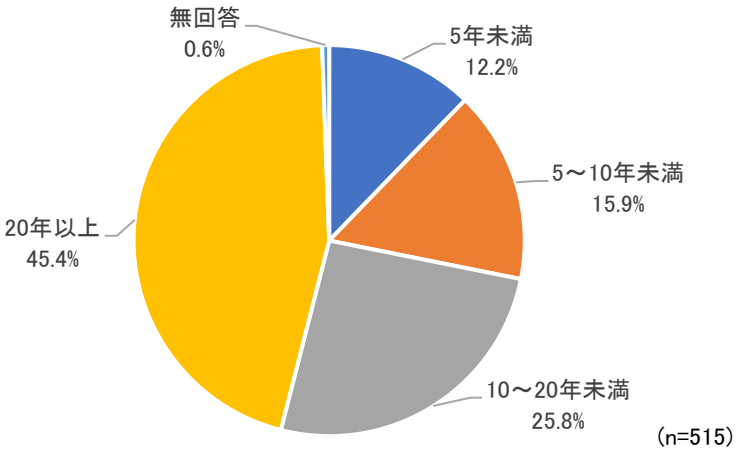
- 最も多いのが、「戸建(所有)」の 34.4%である。
- 次いで多いのが、「集合(賃貸)」の 32.2%である。
- さらに次いで多いのが、「集合(所有)」の 28.3%である。



(5)居住年数(SA) n=515

【設問5】あなたは豊島区にお住まいになって、何年になりますか。

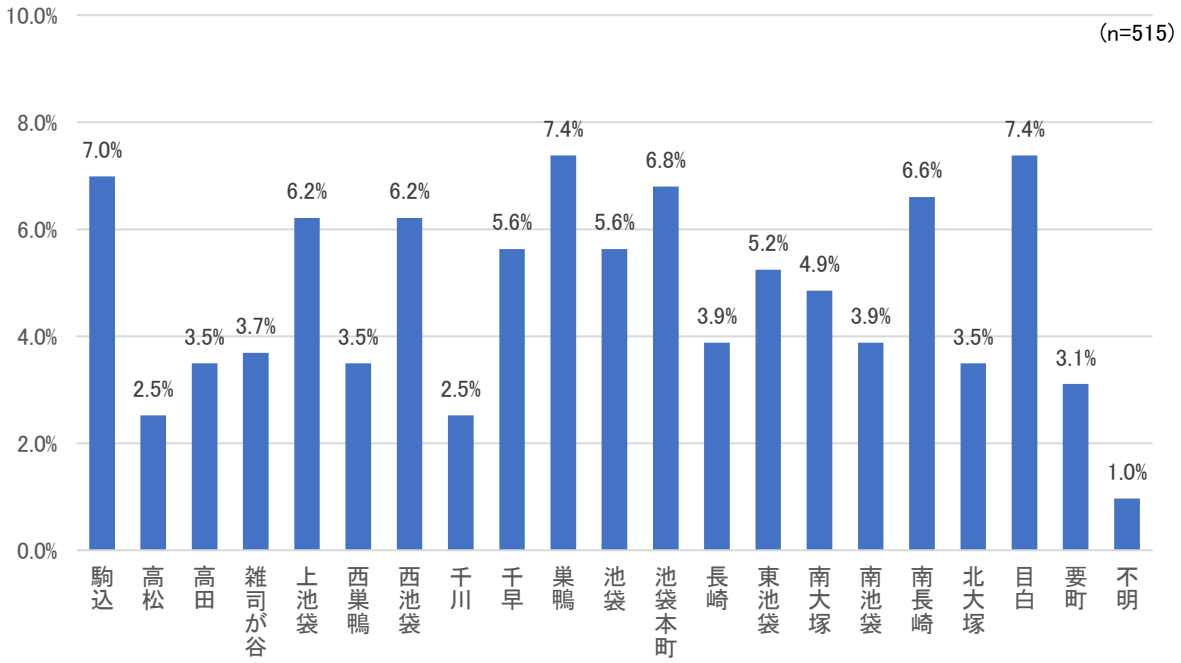
- 最も多いのが、「20 年以上」の 45.4%である。
- 次いで多いのが、「10～20 年未満」の 25.8%である。
- さらに次いで多いのが、「5～10 年未満」の 15.9%である。



(6)居住地区(FA) n=515

【設問6】あなたの現在の居住地区についてお尋ねします。お住まいの町名をご記入下さい。

- 最も多いのが、「巣鴨」と「目白」の 7.4%である。
- 次いで多いのが、「駒込」の 7.0%である。
- さらに次いで多いのが、「池袋本町」の 6.8%である。



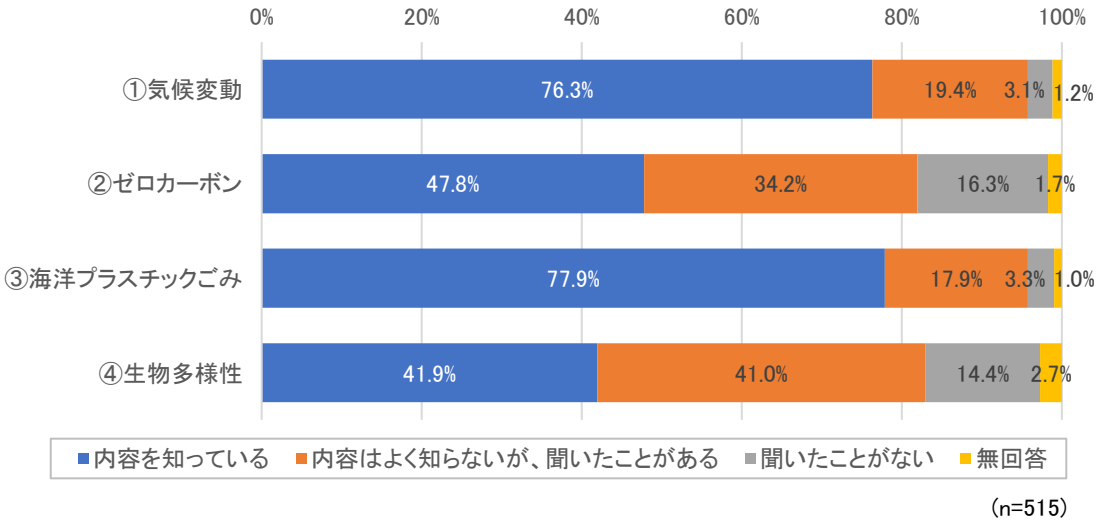
4－2 集計結果

1） 環境をとりまく動向の認識について

(1)環境をとりまくキーワードについて(SA)　n=515

【設問7】あなたは、環境をとりまく以下のキーワードについて知っていますか。

- 『①気候変動』で最も多いのが、「内容を知っている」の 76.3%である。
- 『②ゼロカーボン』で最も多いのが、「内容を知っている」の 47.8%であるが、「聞いたことがない」が 16.3%と他の項目より多い。
- 『③海洋プラスチックごみ』で最も多いのが、「内容を知っている」の 77.9%である。
- 『④生物多様性』で最も多いのが、「内容を知っている」の 41.9%であり、次いで「内容はよく知らないが、聞いたことがある」の 41.0%である。



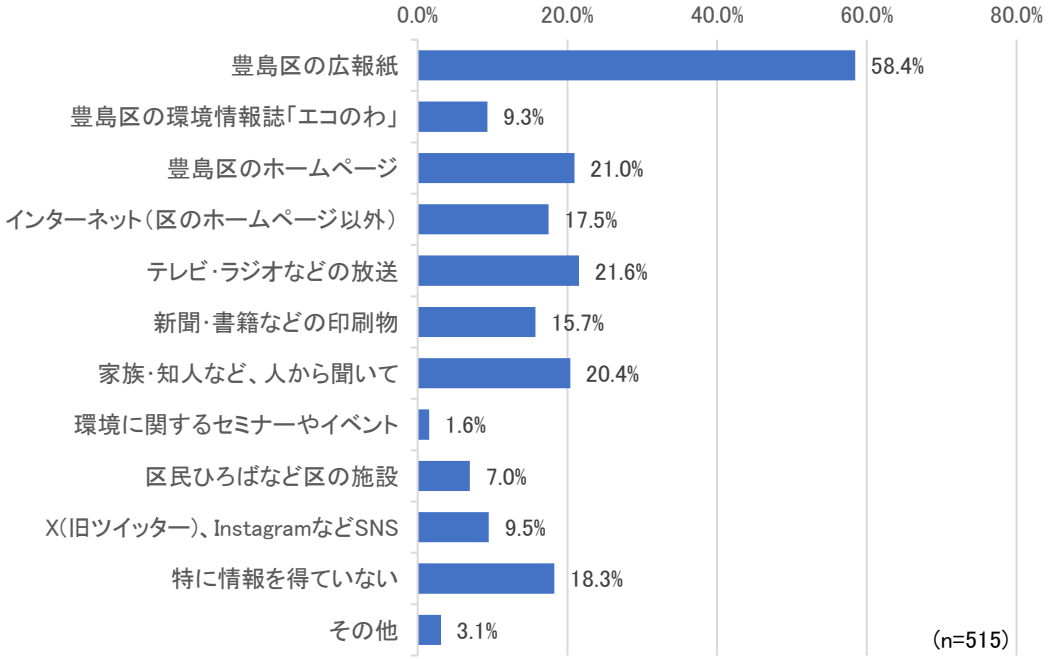
(n=515)

2） 区の環境に関する情報源について

(1)現在得ている情報源(MA)　n=515

【設問8】あなたは、区の環境に関する情報は主に何から得ていますか。

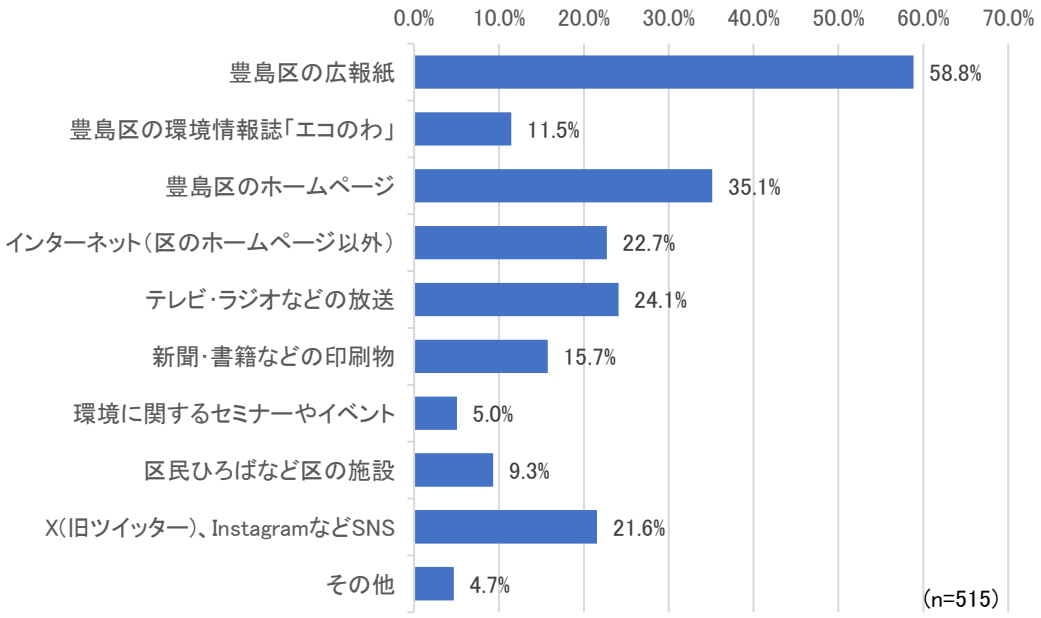
- 最も多いのが、「豊島区の広報紙」の 58.4%である。
- 次いで、「テレビ・ラジオなどの放送」、「豊島区のホームページ」、「家族・知人など、人から聞いて」が約 20%となっている。
- 「その他」として、「学校からのお知らせ」、「町内の掲示板・回覧」、「自分で見て」といった回答があった。



(2)得たい情報源(MA)　n=515

【設問9】あなたは、区の環境に関する情報は何から得たいですか。

- 最も多いのが、「豊島区の広報紙」の 58.8%である。
- 次いで、「豊島区のホームページ」の 35.1%である。
- 「その他」として、「LINE、メール」、「ネットニュース、電子新聞」、「ホームページやアプリからのプッシュ通知」、「町内の掲示板・回覧」、「家族から」、「駅」といった回答があった。



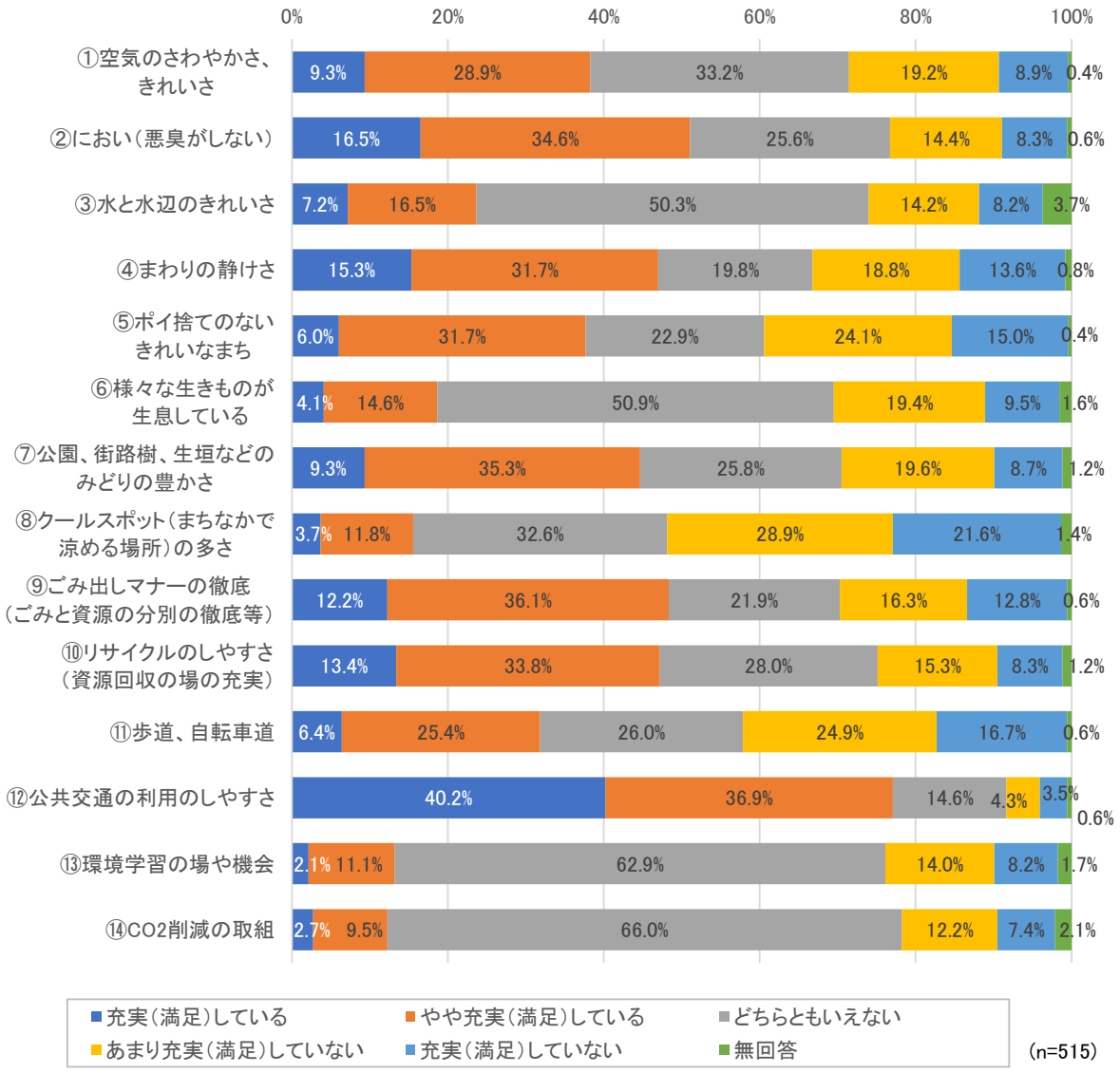
3） 居住地区の環境に対する満足度及び重要度について

(1)居住地区の環境についての充実度(満足度)と重要度(SA)　n=515

【設問10】あなたは、お住まいの地区の環境をどのように感じていますか。「充実度(満足度)」と「重要度」の観点から、それぞれ該当する番号に○をつけて下さい。

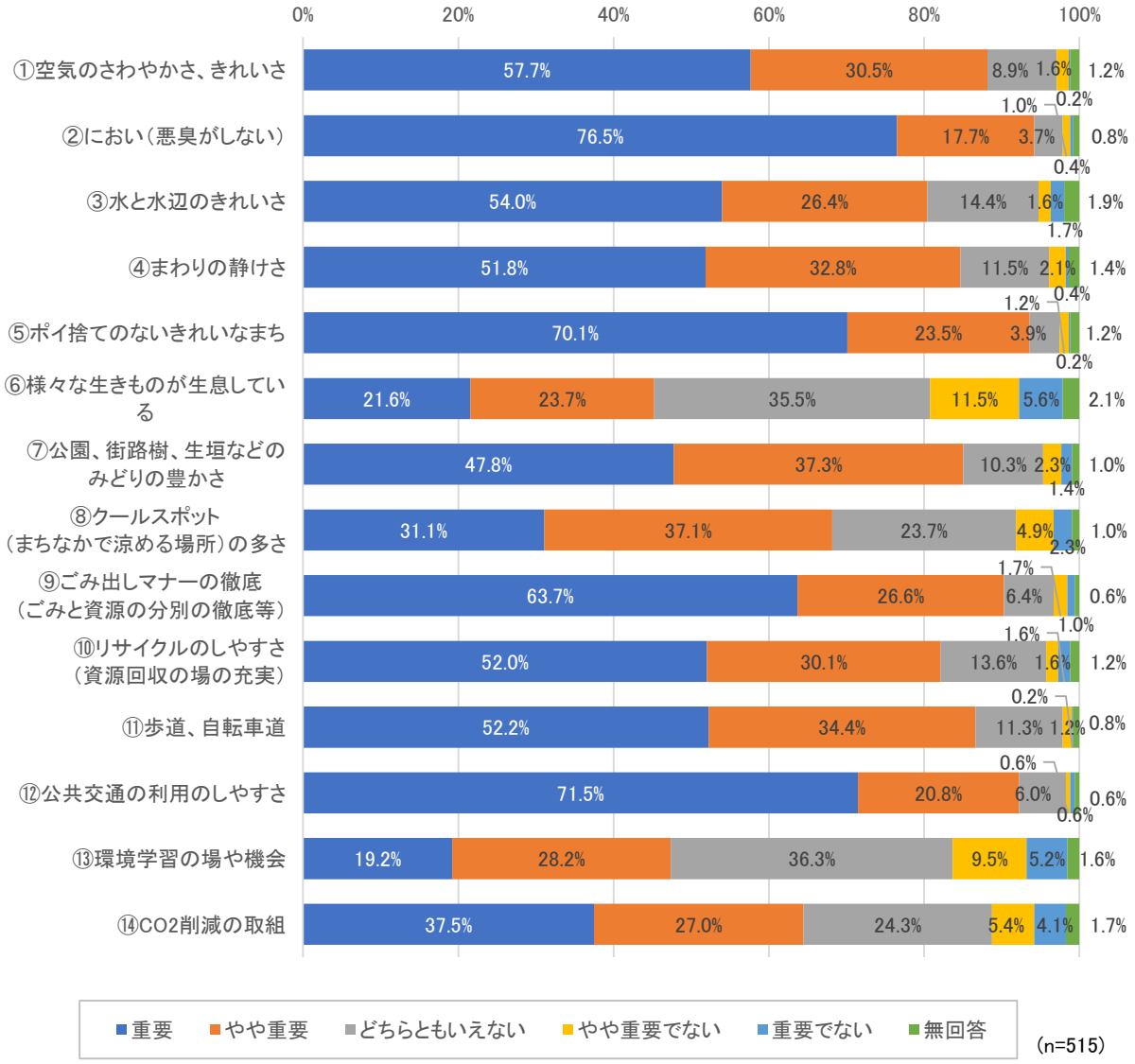
■充実度(満足度)

- 「充実(満足)している」と「やや充実(満足)している」の合計の割合に着目すると、「⑫公共交通の利用のしやすさ」が 77.1%と最も高く、次いで「②におい(悪臭がしない)」が 51.1%、「⑨ごみ出しマナーの徹底(ごみと資源の分別の徹底等)」が 48.3%、「⑩リサイクルのしやすさ(資源回収の場の充実)」が 47.2%、「④まわりの静けさ」が 47.0%となっている。
- 一方、「充実(満足)していない」と「あまり充実(満足)していない」の合計の割合は、「⑧クールスポット(まちなかで涼める場所)の多さ」が 50.5%と最も高く、次いで「⑪歩道、自転車道」が 41.6%となっている



■重要度

- 「重要」と「やや重要」の合計の割合に着目すると、「②におい（悪臭がしない）」が 94.2%と最も高く、次いで「⑤ポイ捨てのないきれいなまち」が 93.6%、「⑫公共交通の利用のしやすさ」が 92.2%、「⑨ごみ出しマナーの徹底（ごみと資源の分別の徹底等）」が 90.3%となっている。
- 一方、「重要でない」と「あまり重要でない」の合計の割合は全体的に低いが、「⑥様々な生きものが生息している」が 17.1%と最も高く、次いで「⑬環境学習の場や機会」が 14.8%となっている。

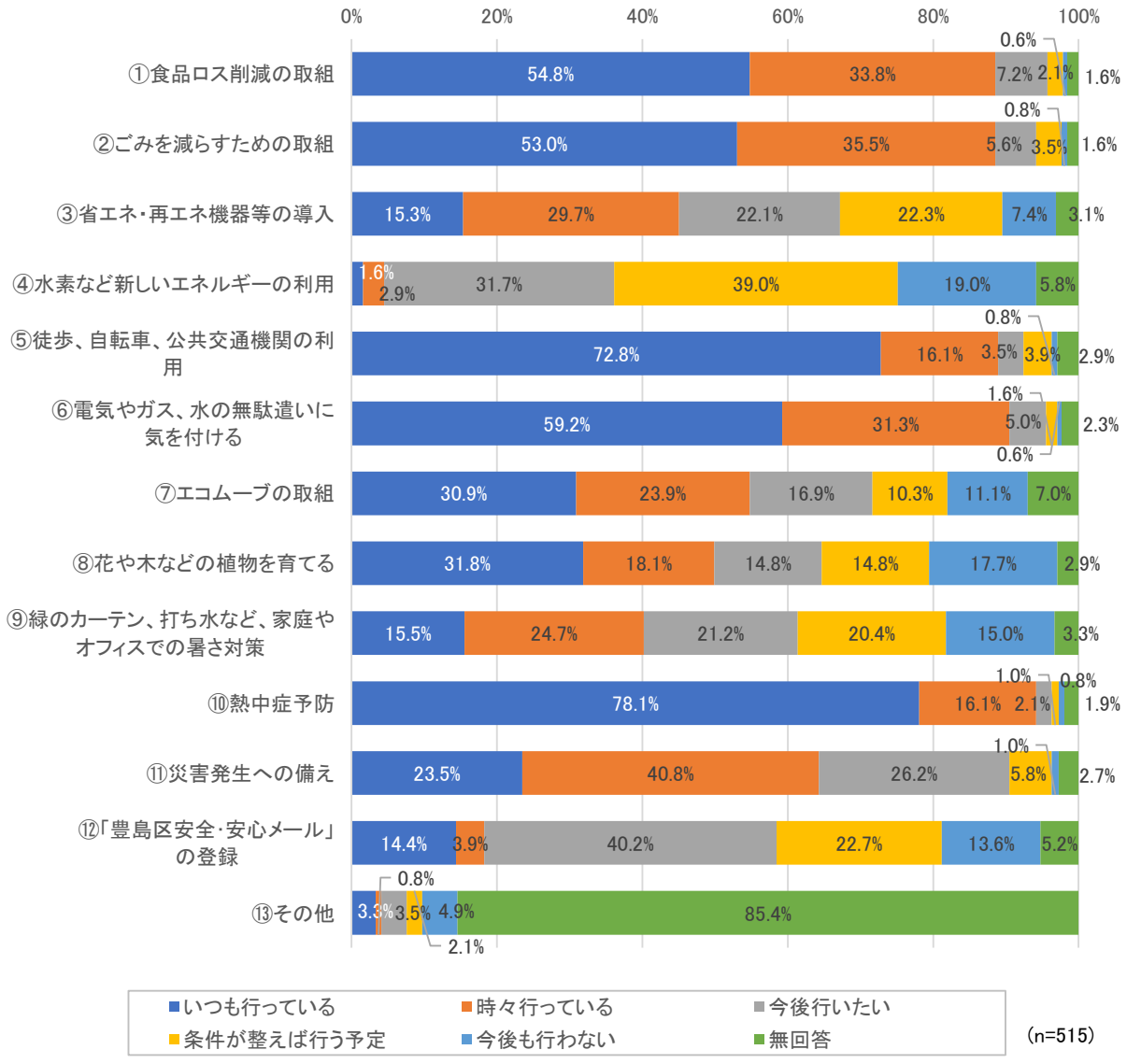


4） 家庭における環境に関する行動の取組状況

(1)家庭で行っているエコ活動(SA)　n=515

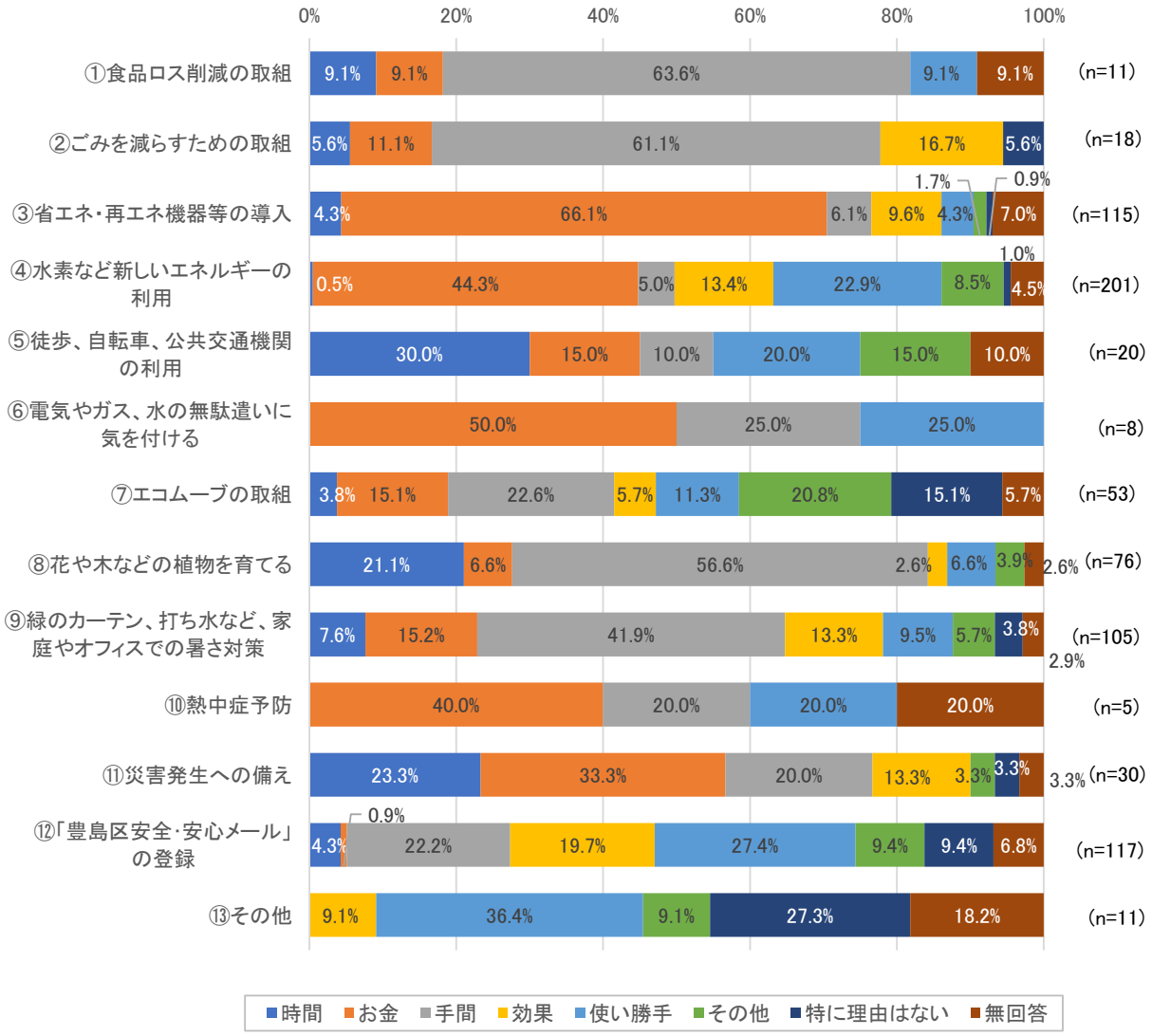
【設問11】あなたのご家庭で行っているエコ活動の取組状況について、該当する番号に○をつけて下さい。（○はひとつ） なお、「4. 条件が整えば行う予定」「5. 今後も行わない」と答えた方は、その理由を下記から1つ選び、回答欄カッコ内に番号をご記入ください。

- 「いつも行っている」と「時々行っている」の合計の割合に着目すると、「⑩熱中症予防」が 94.2%と最も高く、次いで「⑥電気やガス、水の無駄遣いに気を付ける」が 90.5%、「⑤徒歩、自転車、公共交通機関の利用」が 88.9%となっている。
- また、「今後行いたい」と「条件が整えば行う予定」の合計では、「④水素など新しいエネルギーの利用」が 70.7%と最も高く、次いで「⑫「豊島区安全・安心メール」の登録」が 62.9%となっている。
- 一方、「今後も行わない」は、「④水素など新しいエネルギーの利用」が 19.0%と最も高く、次いで「⑧花や木などの植物を育てる」が 17.7%となっている。
- 『⑬その他』として、「紙使用量の削減」を「いつも行っている」、「リサイクルショップの利用」を「時々行っている」などの回答があった。



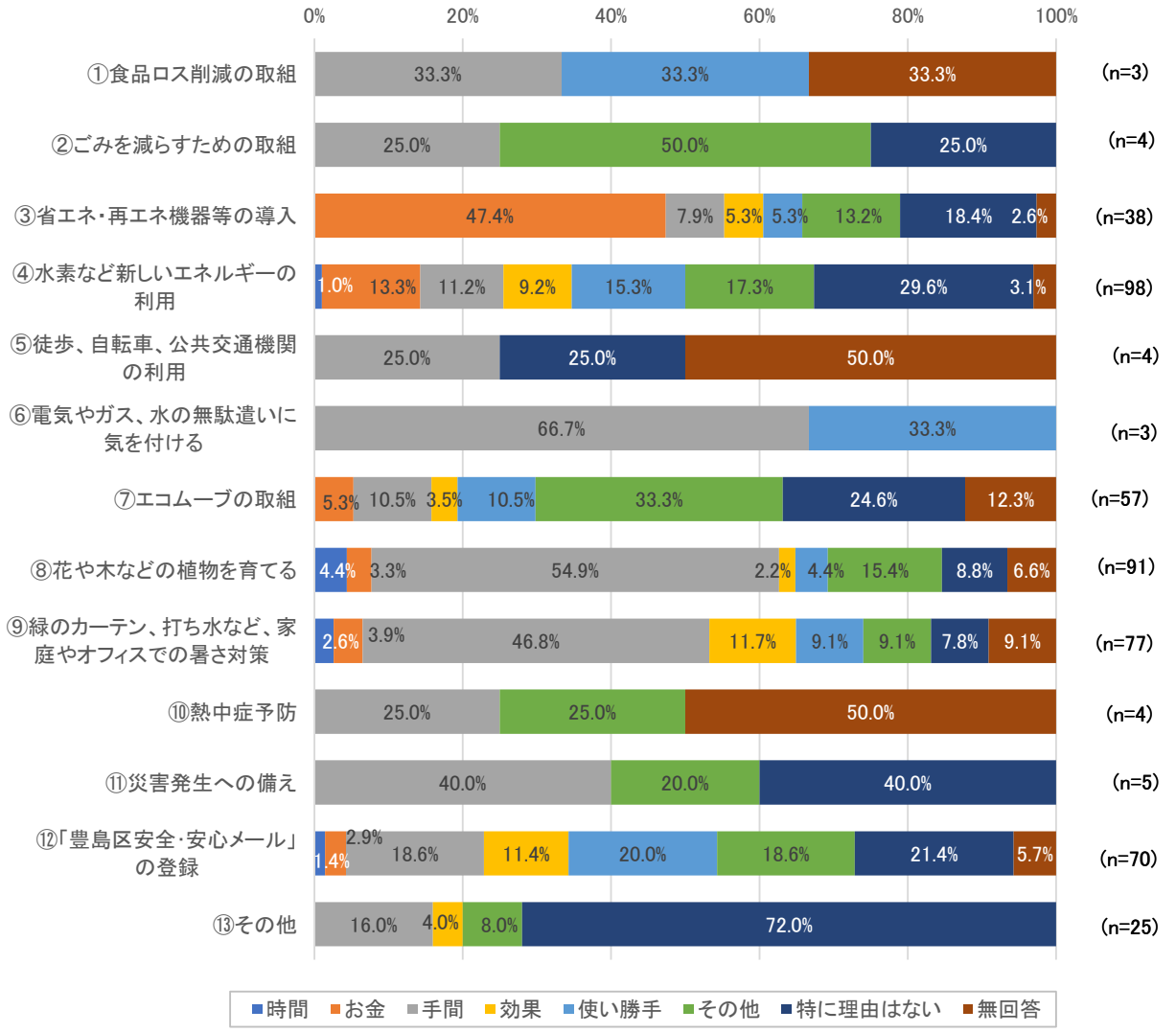
■条件が整えば行う予定の行う条件

- 『①食品ロス削減の取組』、『②ごみを減らすための取組』、『⑧花や木などの植物を育てる』、『⑨緑のカーテン、打ち水など、家庭やオフィスでの暑さ対策』では、「手間」の割合が高い。
- 『③省エネ・再エネ機器等の導入』、『④水素など新しいエネルギーの利用』、『⑥電気やガス、水の無駄遣いに気を付ける』では、「お金」の割合が高い。



■今後も行わない場合の今後も行わない理由

- 『③省エネ・再エネ機器等の導入』、『④水素など新しいエネルギーの利用』では、「お金」の割合が高い。
- 『⑥電気やガス、水の無駄遣いに気を付ける』、『⑧花や木などの植物を育てる』、『⑨緑のカーテン、打ち水など、家庭やオフィスでの暑さ対策』では、「手間」の割合が高い。

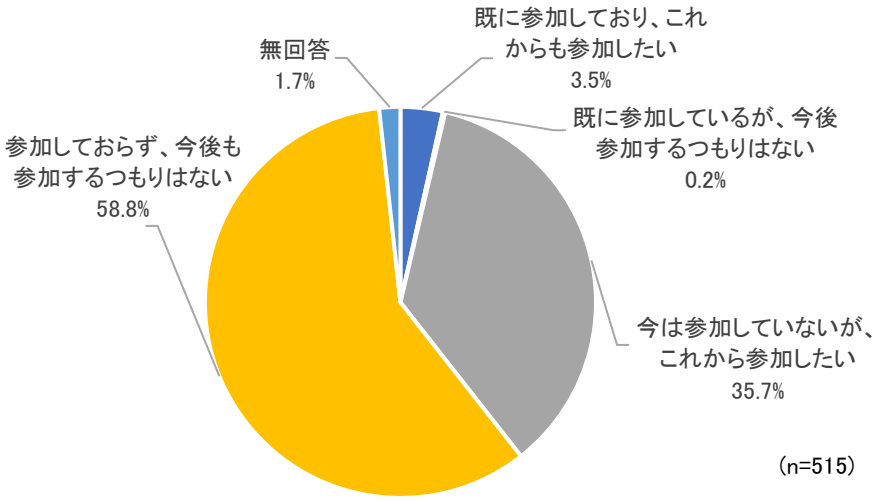


5） 環境活動への取組

(1)環境保全活動への参加(SA)　n=515

【設問12】豊島区内には、清掃・リサイクル活動、公園・広場・小中学校の花壇や植物等の緑の維持管理活動など様々な環境保全活動に取り組んでいるグループがあります。あなたは、こうした活動に参加したいと思いますか。

- 最も多いのは、「参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の 58.8%である。
- 次いで多いのは、「今は参加していないが、これから参加したい」の 35.7%である。

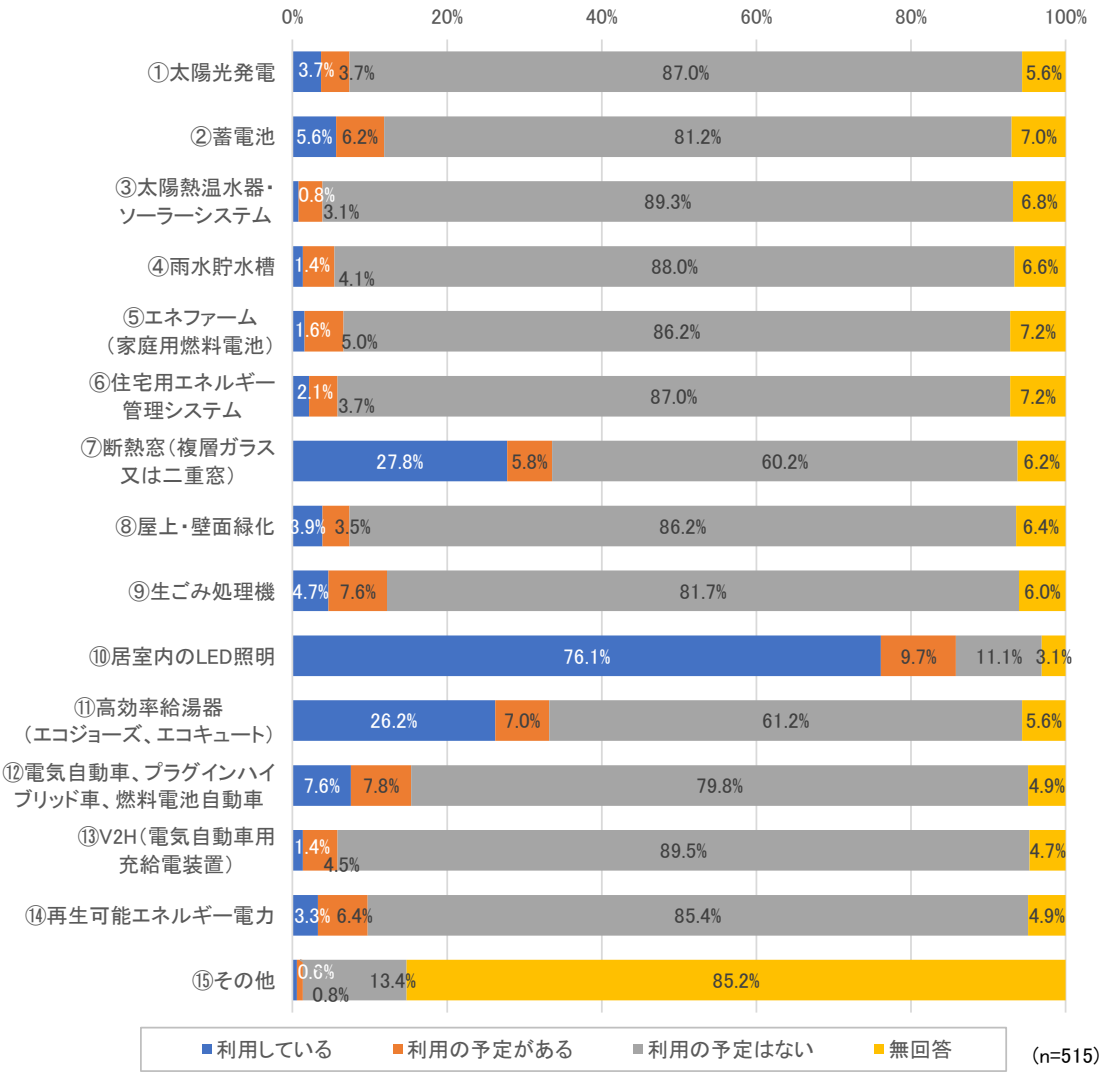


6） 家庭におけるエコ設備の利用状況について

(1)再生可能エネルギーや省エネルギー機器の利用(SA)　n=515

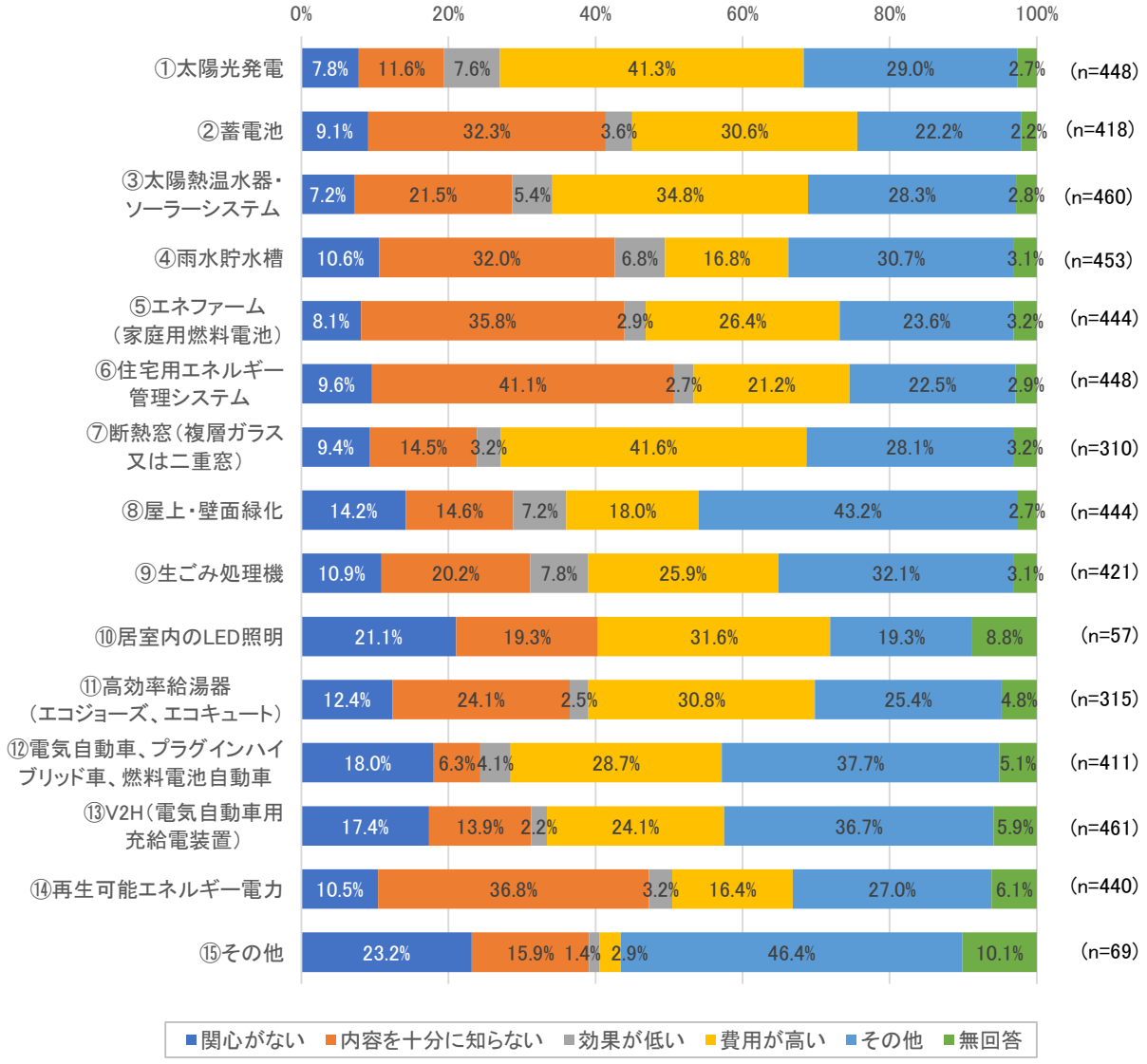
【設問13】あなたのご家庭では再生可能エネルギーや省エネルギー機器などを利用していますか。該当する番号に○をつけて下さい。(○はひとつ) なお、「3. 利用の予定はない」と答えた方は、予定がない理由を下記から1つ選び、回答欄カッコ内に番号をご記入ください。

- 「利用している」の割合が最も高いのが、『⑩居室内のLED照明』の 76.1%、次いで『⑦断熱窓(複層ガラス又は二重窓)』の 27.8%、『⑪高効率給湯器(エコジョーズ、エコキュート)』の 26.2%である。
- 『⑮その他』として、「ソーラーパネル設置」、「省エネエアコン、冷蔵庫等」、「ソーラーパネル設置」などの回答があった。



■利用の予定はない場合の予定がない理由

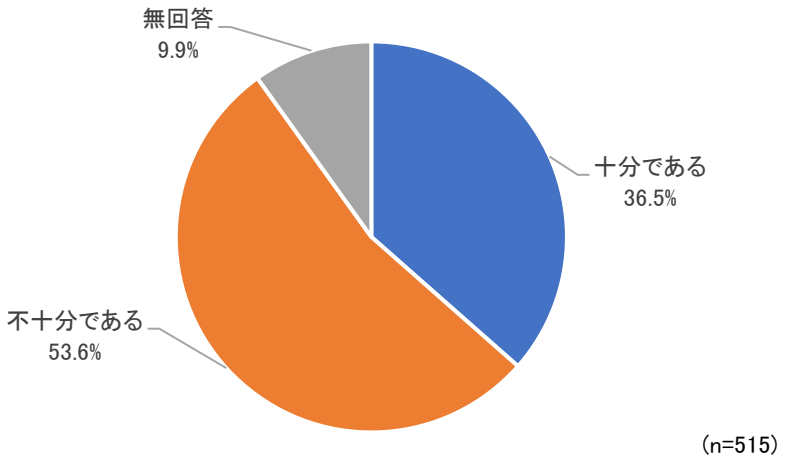
- 『①太陽光発電』、『③太陽熱温水器・ソーラーシステム』、『⑦断熱窓（複層ガラス又は二重窓）』、『⑩居室内の LED 照明』、『⑪高効率給湯器（エコジョーズ、エコキュート）』では、「費用が高い」の割合が最も高い。
- 『②蓄電池』、『④雨水貯水槽』、『⑤エネファーム（家庭用燃料電池）』、『⑥住宅用エネルギー管理システム』、『⑭再生可能エネルギー電力』では、「内容を十分に知らない」の割合が最も高い。



(2)区の助成制度について(SA)　n=515

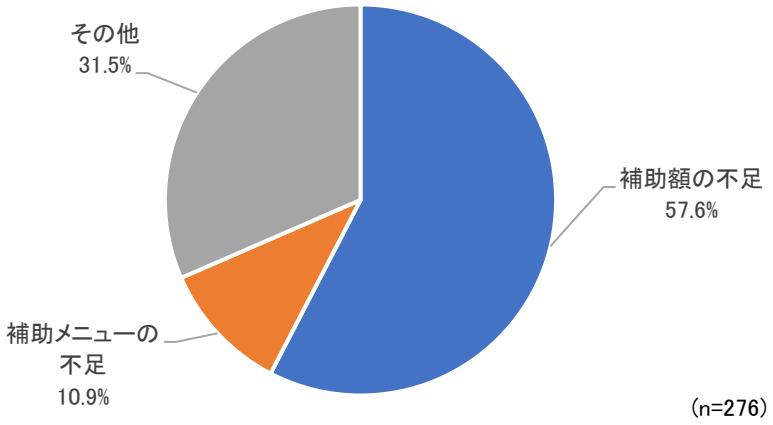
【設問14】区の現在の助成制度は十分だと思いますか。不十分であると思う場合、何が不十分だと思いますか。

- 「不十分である」は 53.6%である。
- 「十分である」は 36.5%である。



■不十分である場合の不十分だと思う理由(SA)　n=276

- 最も多いのが、「補助額の不足」の 57.6%である。
- 次いで多いのが、「その他」の 31.5%である。



■「補助メニューの不足」についての主な意見

- 賃貸住宅、集合住宅でも利用できるもの
- 緑化、植栽への助成
- 電気自動車、ハイブリッド車、EVスクーター等への助成
- 予防接種、医療費への助成

■「その他」についての主な意見

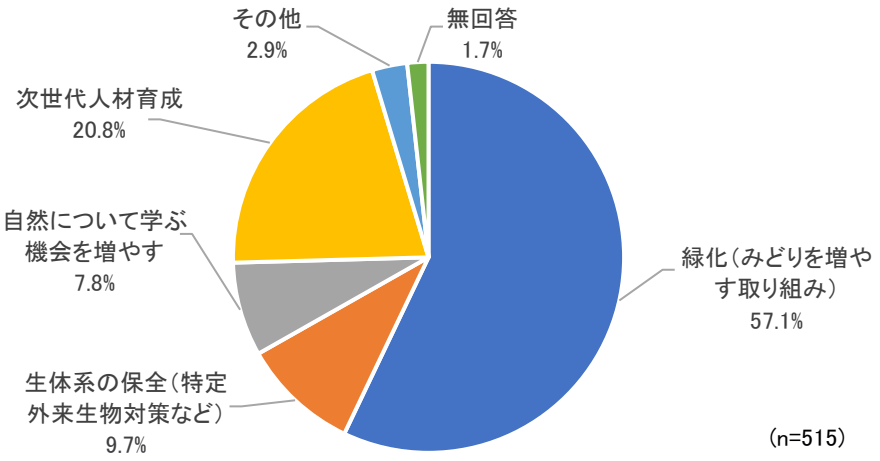
- 助成制度についての情報発信不足、周知不足
- 申込枠が少ない
- 手続きが複雑
- 申請してから助成されるまでの期間が長い

7） 自然環境について

(1)今後必要な取り組みについて(SA)　n=515

【設問15】豊島区内の自然環境を保つために、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。

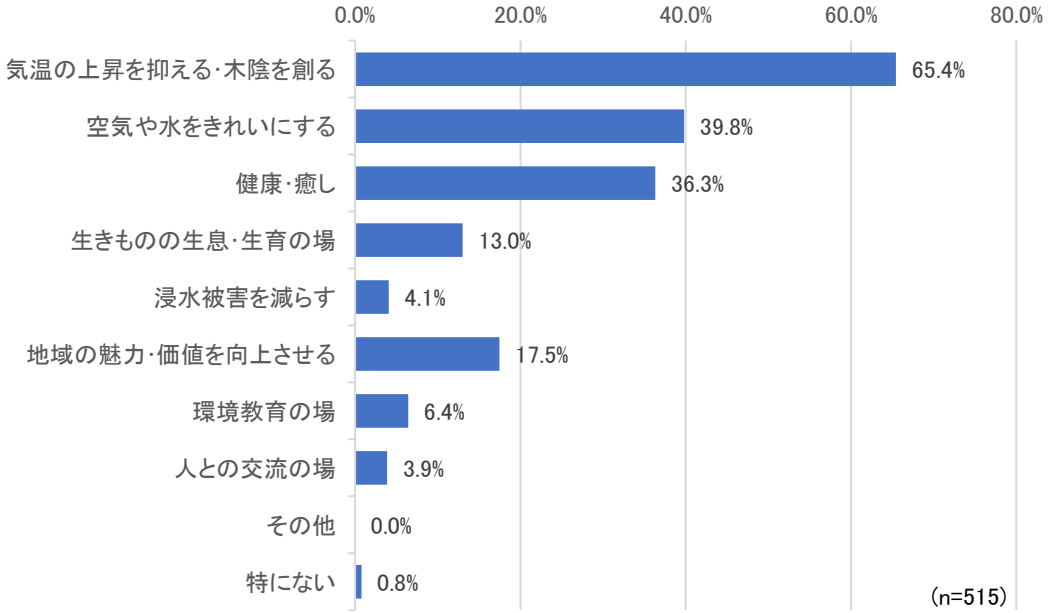
- 最も多いのが、「緑化(みどりを増やす取り組み)」の 57.1%である。
- 次いで多いのが、「次世代人材育成」の 20.8%である。
- 「その他」としては、「ごみのポイ捨て等日常マナーの対策」、「人口の分散」、「水辺の復活」等の意見があった。



(2)身近な自然の役割について(MA)　n=515

【設問16】身近な自然が果たしている役割は何だと思いますか。

- 最も多いのが、「気温の上昇を抑える・木陰を創る」の 65.4%である。
- 次いで多いのが、「空気や水をきれいにする」の 39.8%である。
- さらに次いで多いのが、「健康・癒し」の 36.3%である。



8） 区民が考える「大切な環境」について

(1)好きな場所、改善が必要な場所について(FA)　n=515

【設問17】豊島区内の環境に関して好きな場所、改善が必要な場所を具体的にお答えください。

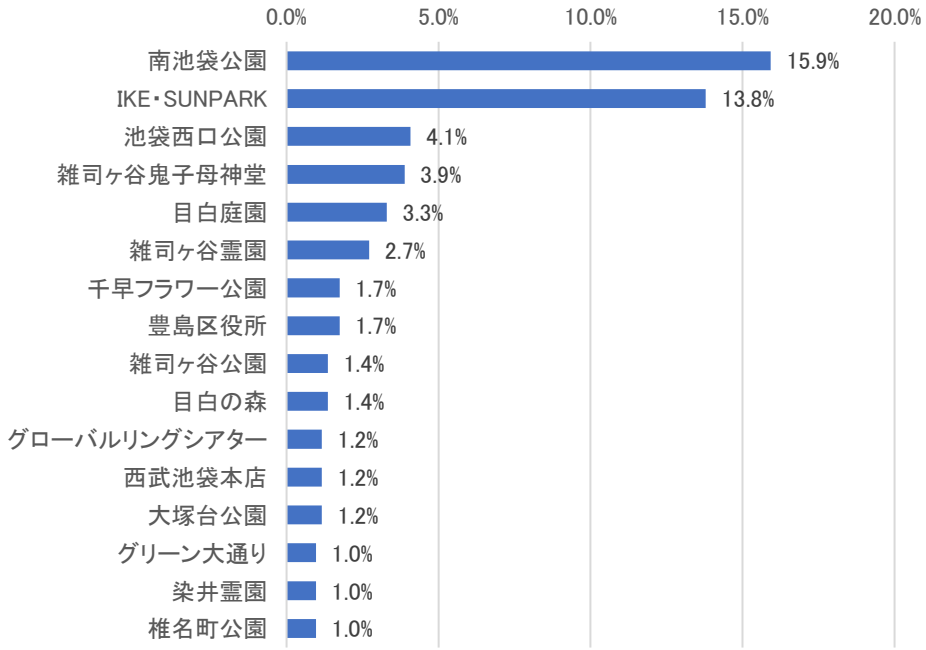
■豊島区内の環境に関して好きな場所

好きな場所を自由記入で聞いたところ、全部で114か所の回答が得られた。

そのうち、5件以上の回答があった場所についてグラフに示す。

また、そのうち上位6位までについて、環境に関する主な記述を示す。

- 最も多いのは、「南池袋公園」の 15.9%である。
- 次いで多いのが、「IKE・SUNPARK」の 13.8%である。



【環境に関する主な記述】(一部抜粋)

■南池袋公園

広くて開放感がある
芝生がある
きれい
カフェがある
老若男女が利用できる
緑が多い、季節の植物が多い
おしゃれ
座れる場所が多い
トイレがきれい
駅から近い、都心からのアクセスがよい

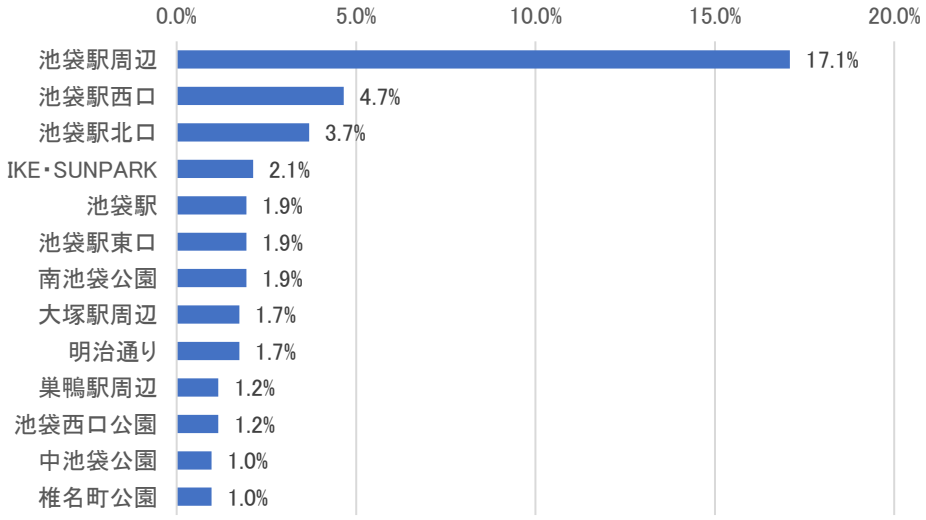
■IKE・SUNPARK

広く、開放的である
空気がきれい
マルシェなどのイベントが盛ん
防災機能がある
子供連れや高齢者、全年代が利用しやすい
芝生がある
きれい、ゴミがない
カフェ、レストランがある
交通が便利、安全

■豊島区内の改善が必要な環境（場所）

改善が必要な場所を自由記入で聞いたところ、全部で148か所の回答が得られた。
そのうち、5件以上の回答があった場所についてグラフに示す。
また、そのうち上位5位までについて、環境に関する主な記述を示す。

● 最も多いのは、「池袋駅周辺」の 17.1%である。



【環境に関する主な記述】（一部抜粋）

■池袋駅周辺

緑が少ない
ゴミ、ポイ捨てが多い
人が多すぎる
治安が悪い
自転車道路の整備
汚い
悪臭がする
雰囲気が悪い、雑多な雰囲気
交通マナーが悪い

■池袋駅西口

緑を増やしてほしい
ごみが多い
うるさい
雑然としている
汚い
悪臭がする
治安が悪い

■池袋駅北口

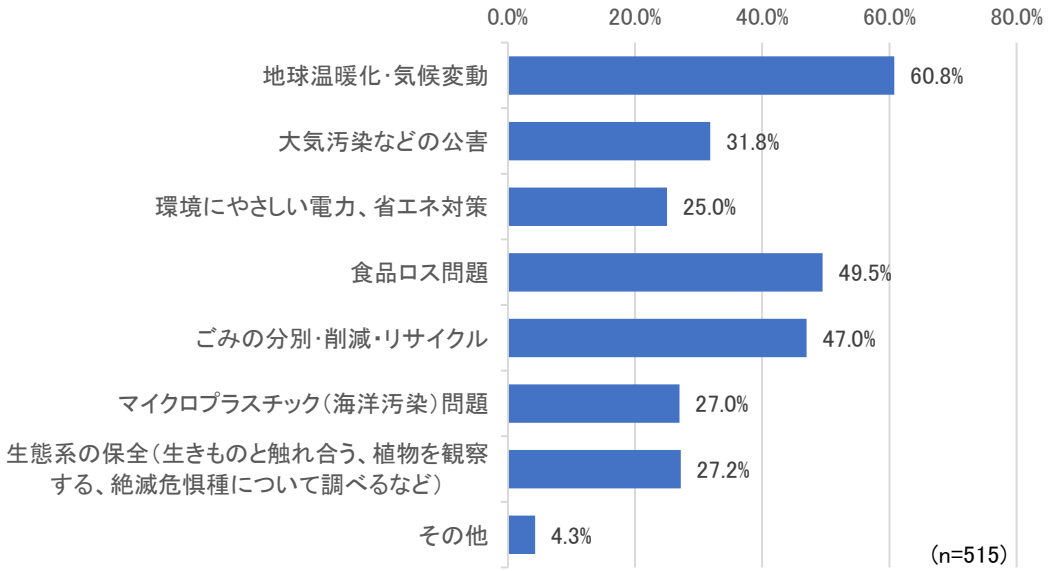
緑を増やしてほしい
汚い
治安が悪い
ゴミ、ポイ捨てが多い
悪臭がする

9） 子どもたちへの環境教育について

(1)子どもたちに対する環境教育の内容について(MA)　n=515

【設問18】環境を保全し、持続可能なまちを実現するためには、環境配慮に関する一人ひとりの心がけと実践が必要です。未来の地球環境を担う子どもたちに対して、どのような内容の環境教育が必要だと思いますか。

- 最も多いのが、「地球温暖化・気候変動」の 60.8%である。
- 次いで多いのが、「食品ロス問題」の 49.5%である。
- 次いで多いのが、「ごみの分別・削減・リサイクル」の 47.0%である。
- 『その他』として、「沢山自然に触れ遊ぶこと」、「水質、安全な飲み水」、「地球の内部構造」などの回答があった。

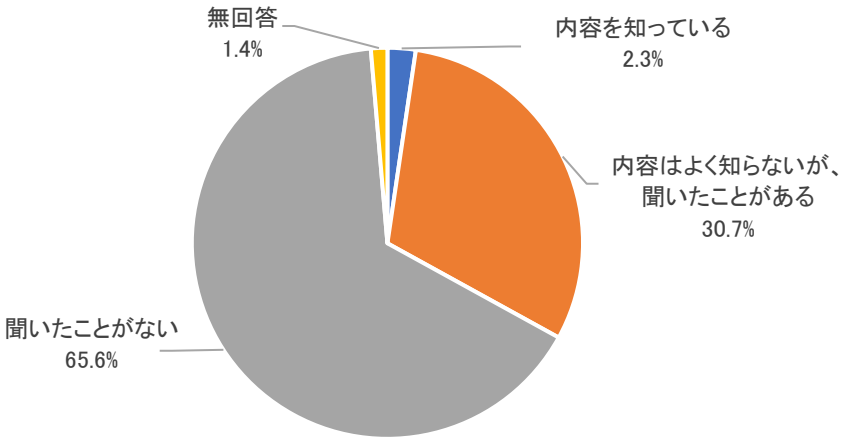


10） 区の計画の認知度

(1)環境基本計画について(SA)　n=515

【設問19】区では、平成 31 年 3 月に「豊島区環境基本計画(2019～2030)」を策定し、環境の保全に関する取組を推進しています。あなたは、環境基本計画を知っていますか。

- 最も多いのが、「聞いたことがない」の 65.6%である。
- 次いで多いのが、「内容はよく知らないが、聞いたことがある」の 30.7%である。

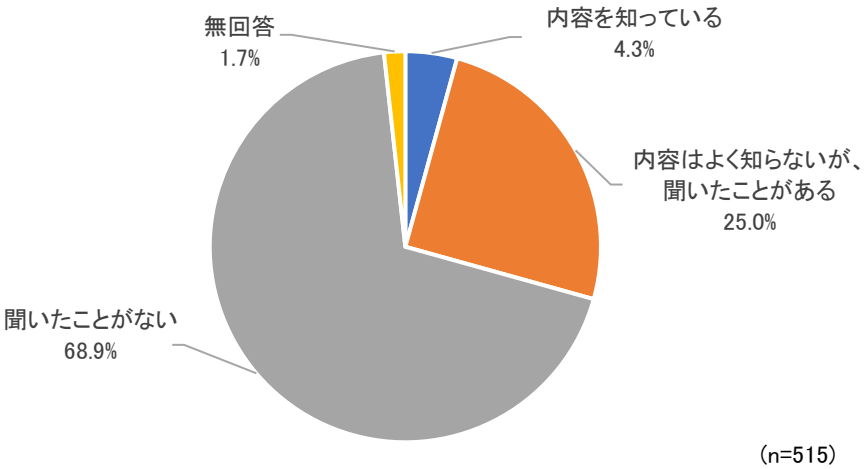


(n=515)

(2)2050 としまゼロカーボン戦略について(SA)　n=515

【設問20】区では、令和 4 年 7 月に「2050 としまゼロカーボン戦略」を策定し、2050 年のゼロカーボンシティの実現を目指し、脱炭素の取組を推進しています。あなたは、2050 としまゼロカーボン戦略を知っていますか。

- 最も多いのが、「聞いたことがない」の 68.9%である。
- 次いで多いのが、「内容はよく知らないが、聞いたことがある」の 25.0%である。



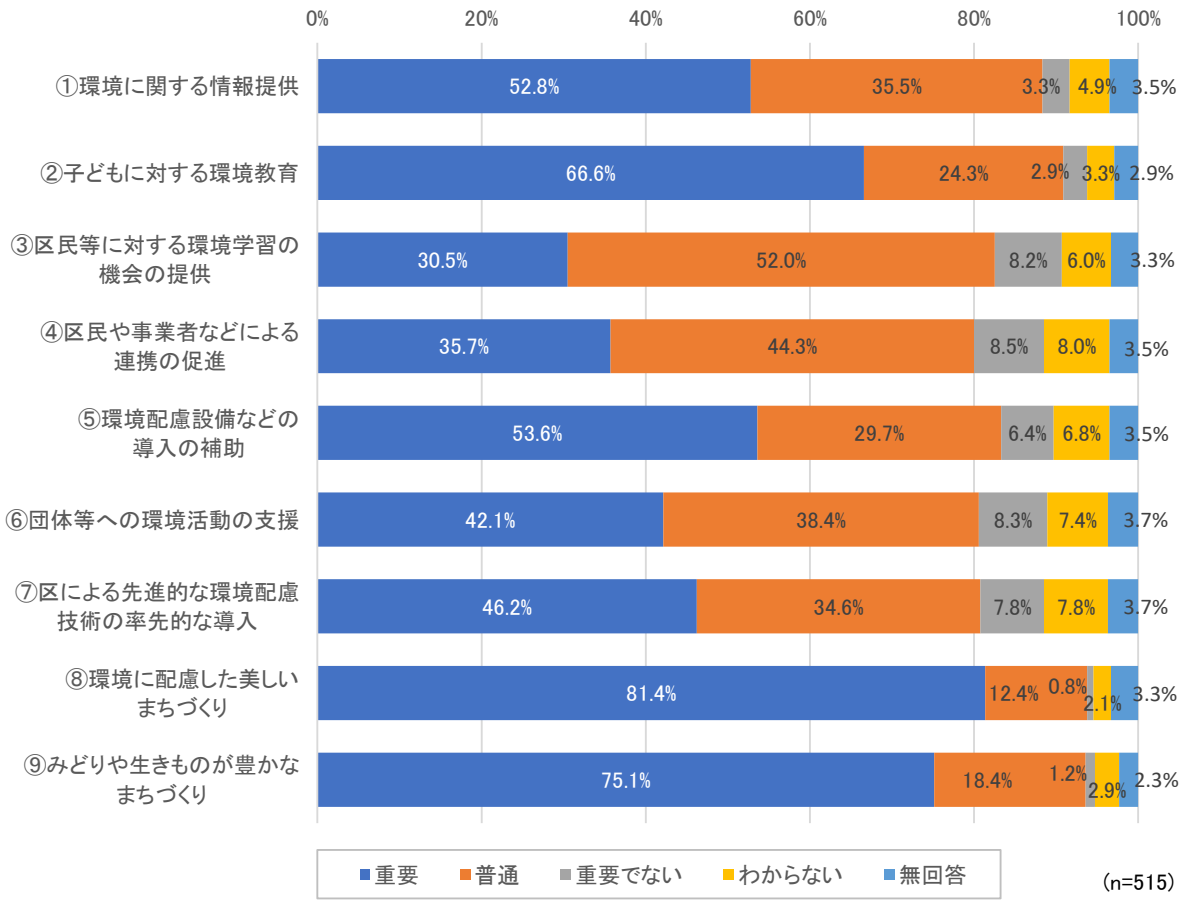
(n=515)

11） 環境基本計画で取り組むべき施策について

(1)環境基本計画で取り組むべき施策の重要度について(SA)　n=515

【設問21】豊島区が環境基本計画を推進するうえで取り組む施策に関して、あなたが考える重要度について、該当する番号に○をつけて下さい。

● 「重要」の割合が最も高いのは、『⑧環境に配慮した美しいまちづくり』の 81.4%、次いで『⑨みどりや生きものが豊かなまちづくり』の 75.1%、『②子どもに対する環境教育』66.6%である。



(2)環境に関するご意見(FA)　n=515

【設問22】豊島区の環境に関する自由なご意見を記入ください。

※いただいた意見(297 件)のうち、一部を抜粋して掲載。

A.環境整備全般について

1.公園などの整備や再開発などによる住環境整備に期待。一方、目白小通学路など、住宅地の環境整備も見える形で整えて欲しい。区民の住環境のための自然環境として捉えて欲しい。

2.とにかくクリーンで、使いやすい、豊かな街づくりをお願いします。

3.その他、「緑を増やしてほしい」など緑化に関するご意見。

B.緑化の促進、公園の整備について

4.池袋駅周辺はとても便利だと思いますが、都会の中に居てもみどりを感じる場所を増やして欲しいです。駅周辺だけでなく、少し離れた場所にも。

5.雑司が谷公園、イケサンパークなど幼い子供がいますがとても便利で良い区だと感じます。並木道がもっとあると良いなと思います。子供用品など渋谷区のようにリサイクルボックスがあると捨てるものが少なくなると思います。・緑豊かでベンチなどがある公園が増えるとうれしいです。例えば学校での生ごみ処理後、肥料や土にして公共の場での花壇や畑に利用するなど。夏の生ごみの臭いが気になるのでどうにかなるでしょうか。

6.その他、「緑が少ない」、「木陰が欲しい」、「駐輪場がもっとあると良い」などに関するご意見。

C.ゴミのポイ捨て、路上喫煙について

7.以前に比べると綺麗になってきているけどゴミ問題が気になります。ゴミ出しの分別、街中のポイ捨てなど。

8.池袋の西口方面は昔と比べて大分きれいになったと思いますが、東口と比べるとまだポイ捨て等が多い気がします。 治安を保つためにも、きれいな街になって欲しいなと思います。

9.その他、「ごみやたばこのポイ捨て」、「路上喫煙」、「歩きたばこ」、「食品ロス」などに関するご意見。

D.ゴミの分別、リサイクル、収集について

10.ゴミの分別を分かりやすく簡単に効率よく出来たらいいなと思います。

11.紙パック、ペットボトルのキャップ、食品トレーや使用済みの食油など、回収場所があるのは知っているが、遠かったり回収日が決まっていたりと使用しにくいので、豊島区内のスーパーにリサイクルできるものの回収ボックスがあると助かるし、積極的にリサイクルに参加できると思います。ゴミも減らせると思う。

12.その他、「外国人居住者のごみの分別やリサイクル促進のための取り組み」などに関するご意見。

E.駅周辺の整備、道路整備について

13.池袋東口駅前再開発で街が整備されている。池袋駅北口、西口の再開発が重要だと思う。特に客引きなども取り締まるべきだ。

14.池袋駅の整備が難しいと思いますが、緑化、整備計画など、区がリーダシップをとり進めていくことが10年先の区の全体繁栄発展につながると思います。IT化も進めていただき、ペーパーレス化、人材の省エネ化も強く希望するところです。

15.その他、「歩きやすい歩道」、「自転車道の整備」などに関するご意見。

F.情報発信、PR 方法について

16.環境問題に関心を深めるいい機会だと感じました。より広く情報発信をして、環境問題の大切さを周知してほしいです。

17.取り組みの発信に力を入れて頂けるとより良いと思います

18.その他、「SNS を活用した広報」、「多言語による広報」、「情報発信の強化」などに関するご意見。

G.環境に関する助成制度について

19.環境問題は、なかなか皆さんが目を向ける時間が無いのが現状かと思っています。私は、今回、新築の助成にて環境設備を充実させました。必要な人が、何か出来る仕組みだと良いかと感じました。

20.道路や歩道の蓄熱や反射を軽減するための整備。ビル屋上の緑化のための義務化と補助。自転車やキックボードの免許制と法的制度の適用。

21.その他、「代替エネルギーへの補助金制度」、「企業による導入の助成制度」などに関するご意見。

H.太陽光発電等の省エネ・再エネ機器について

22.豊島青果市場で太陽光発電と蓄電をし、仰高小学校に電力を供給する。リサイクルについて、高齢者でも実行しやすい分別方法に簡素化する。

I.環境教育について

23.小学校等で環境教育を実施する。

24.ゴミ処理場の見学があればリサイクルや分別の意識が高まる気がします。様々な言語でゴミ収集、処理場を見る機会を区で実施して欲しい。外国人のコミュニティの中で周知されたら自分たちの住む環境への意識が高まる気がします。

25.その他、「区民イベントの開催」、「ごみ拾い活動」など環境について教える機会に関するご意見。

J.環境がよい、住みやすい等の意見について

26.池袋駅周辺は昔に比べてだいぶ綺麗になっている気がします。

27.清潔でおしゃれな場所や施設も最近所々に見かけ、区民として嬉しく思う。公園などのトイレも綺麗で大変助かる。まだまだ未整備な場所もあるので、子供や若い人が豊島区で過ごしたくなるような、行きたくなるような、清潔で安心できる環境作りを期待したい。

28.その他、「以前と比べると良くなった」、「継続してほしい」などこれからの期待に関するご意見。

K.その他

29.都心の役割と環境政策との関係性は難しいと思いますが、都心でできることを考え、増やして行くことが大切だと思います。

30.みどり施策については、豊島区はもともとの緑の余地が少なそうなのであまり無理されなくても良いのではと感じます。エコ設備への補助もマンションが多い豊島区ではあまり効果がないように思います。それより都心部だからこそやるべきことに力を入れたらいいように感じます。食品ロスやマイクロプラスチックなど、日々の生活が直結する問題について区民への啓蒙していく必要があるのではないでしょうか。学校等へ行っても冷房がつけっぱなしの部屋があり、まだまだ無駄が多く見受けられます。身近なところからしっかりと取り組める豊島区になったらいいなと思います。

31.その他、「外国人居住者へのごみ捨てルールの説明」、「空き家の整備、再利用」、「カラスやハトの対策」、「スポーツ施設の充実」、「ペーパーレス化への取り組み」など環境全般に関するご意見。

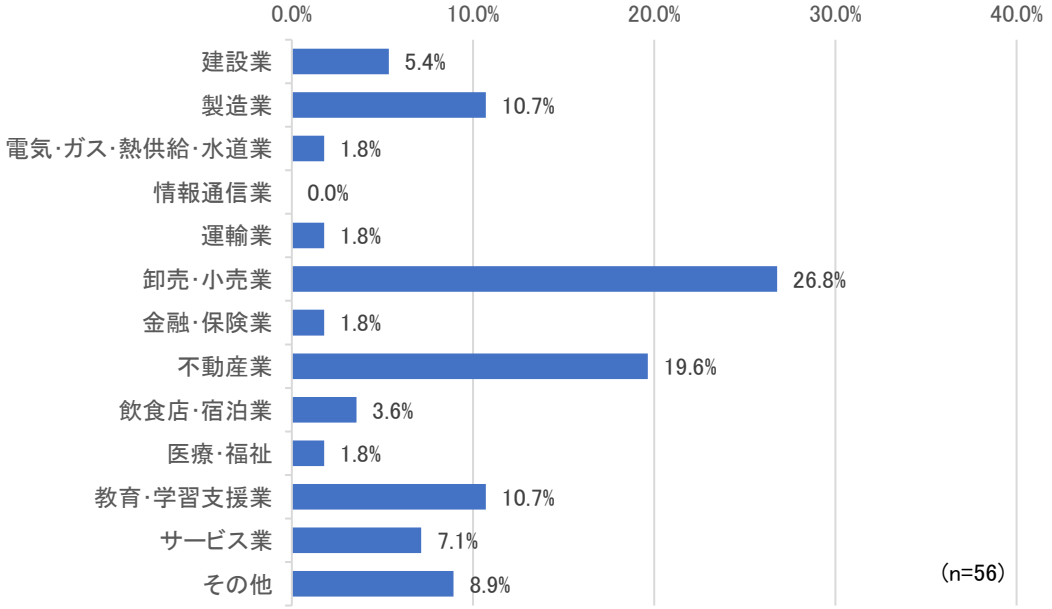
5. 事業者アンケート調査結果

5-1 回答者の属性

(1)業種(SA) n=56

【設問2】貴社の業種をご回答ください。

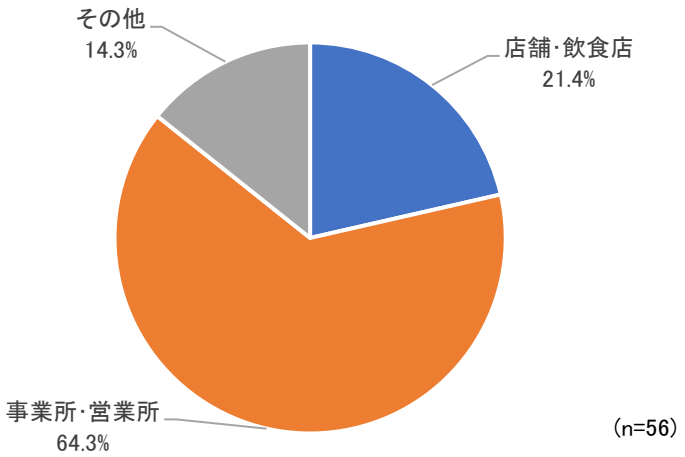
- 最も多いのが、「卸売・小売業」の 26.8%である。
- 次いで多いのが、「不動産業」の 19.6%である。
- 「その他」としては、「学術・専門サービス」、「システム計量機器販売メンテナンス」、「消防設備業」、「水処理施設の運転管理」という回答があった。



(2)事業所形態(SA) n=56

【設問3】貴事業所(豊島区内)の事業所形態をご回答ください。

- 最も多いのが、「事業所・営業所」の 64.3%である。
- 次いで多いのが、「店舗・飲食店」の 21.4%である。
- 『その他』として、「学校法人」(5 件)、「医療法人」(1 件)の回答があった。

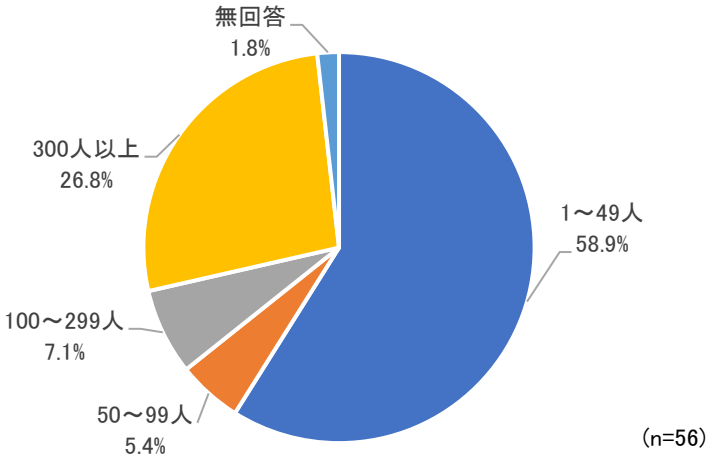


(3)従業員数(SA) n=56

【設問4】貴社(単体)及び、貴事業所(豊島区内)の従業員数をご回答ください。

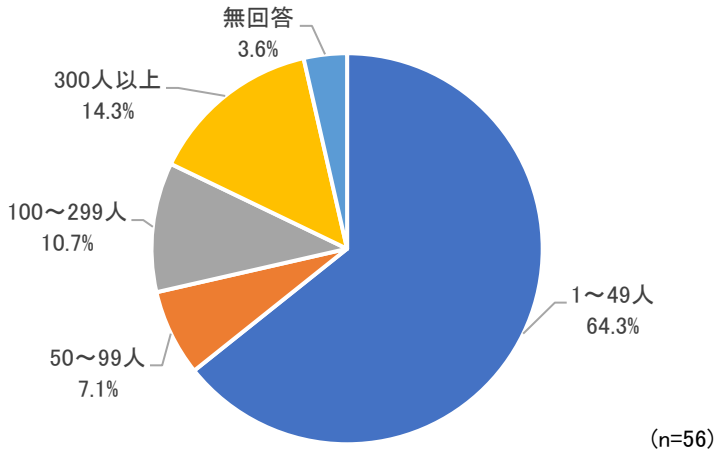
■貴社(単体)

- 最も多いのが、「1～49 人」の 58.9%である。
- 次いで多いのが、「300 人以上」の 26.8%である。



■貴事業所(豊島区)

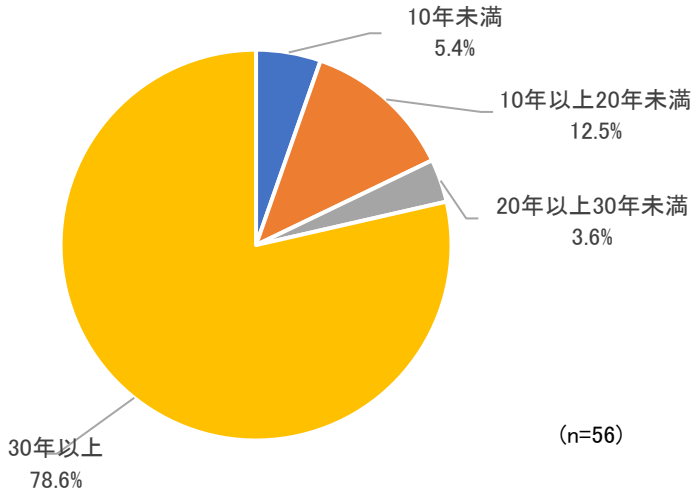
- 最も多いのが、「1～49 人」の 64.3%である。
- 次いで多いのが、「300 人以上」の 14.3%である。
- さらに次いで多いのが、「100～299 人」の 10.7%である。



(4)操業年数(FA)　n=56

【設問5】貴事業所(豊島区内)の操業年数をご回答ください。

- 最も多いのが、「30 年以上」の 78.6%である。
- 次いで多いのが、「10 年以上 20 年未満」の 12.5%である。



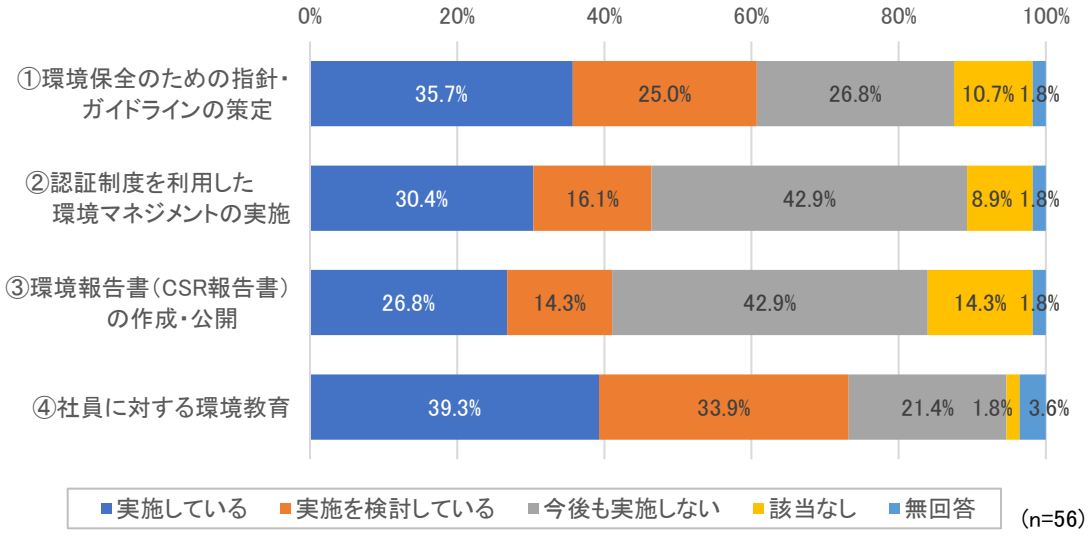
5-2 集計結果

1） 環境管理の現状について

(1)環境管理の取組状況(SA)　n=56

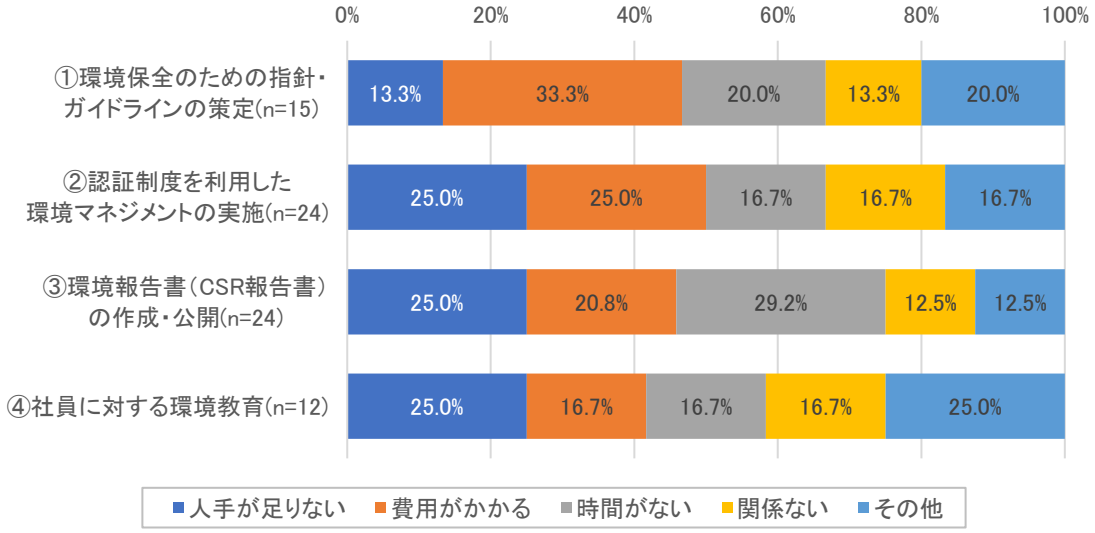
【設問6】貴社の環境管理の取組状況について、該当するものに○をつけてください。なお、業務上必要のない項目、または実施できない項目は「該当なし」を選んでください。また、「今後も実施しない」を選択した場合はその理由を枠内から選択し、番号を記載してください。

- 『①環境保全のための指針・ガイドラインの策定』で最も多いのが、「実施している」の 35.7%である。
- 『②認証制度を利用した環境マネジメントの実施』で最も多いのが、「今後も実施しない」の 42.9%であるものの、「実施している」が 30.4%と次いで多い。
- 『③環境報告書(CSR 報告書)の作成・公開』で最も多いのが、「今後も実施しない」の 42.9%であるものの、「実施している」が 26.8%と次いで多い。
- 『④社員に対する環境教育』で最も多いのが、「実施している」の 39.3%であり、次いで「実施を検討している」の 33.9%である。



■今後も実施しない場合の実施しない理由

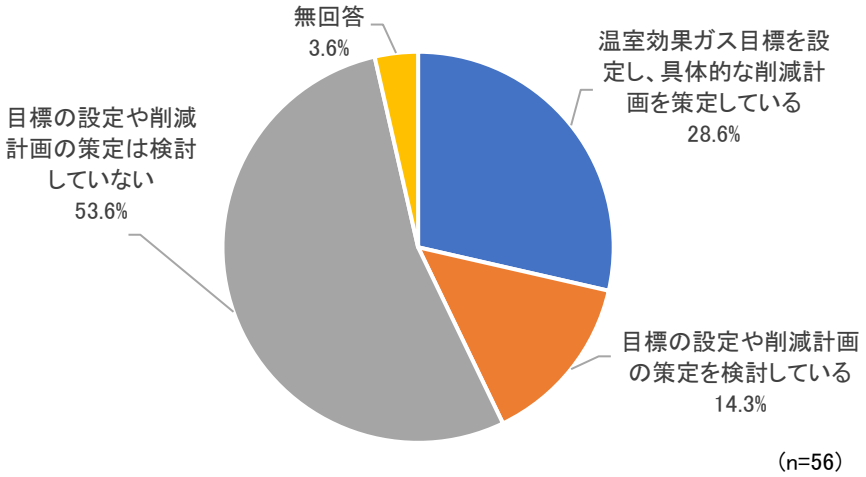
- 『①環境保全のための指針・ガイドラインの策定』で最も多いのが、「費用がかかる」の 33.3%である。
- 『②認証制度を利用した環境マネジメントの実施』で多いのが、「人手が足りない」と「費用がかかる」が同率で 25.0%である。
- 『③環境報告書(CSR 報告書)の作成・公開』で最も多いのが、「時間がない」の 29.2%である。
- 『④社員に対する環境教育』で最も多いのが、「人手が足りない」と「その他」が同率で 25.0%である。
- 「その他」の主な回答は、「何をしていいかわからない」であった。



(2)温室効果ガス削減目標・削減計画について(SA)　n=56

【設問7】貴社の温室効果ガス(二酸化炭素)削減目標・削減計画についてご回答ください。

- 最も多いのが、「目標の設定や削減計画の策定は検討していない」の 53.6%である。
- 次いで多いのが、「温室効果ガス削減目標を設定し、具体的な削減計画を策定している」の 28.6%である。

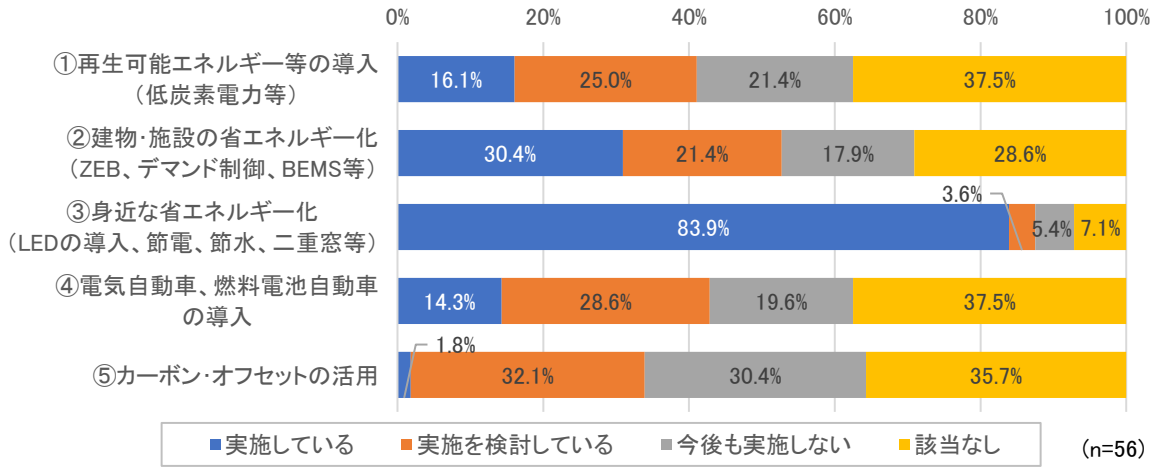


2） 事業活動における環境配慮について

(1)地球温暖化対策について(SA)　n=56

【設問8】貴社が取り組んでいる地球温暖化対策について、該当するものに○をつけてください。なお、業務上必要のない項目、または実施できない項目は「該当なし」を選んでください。

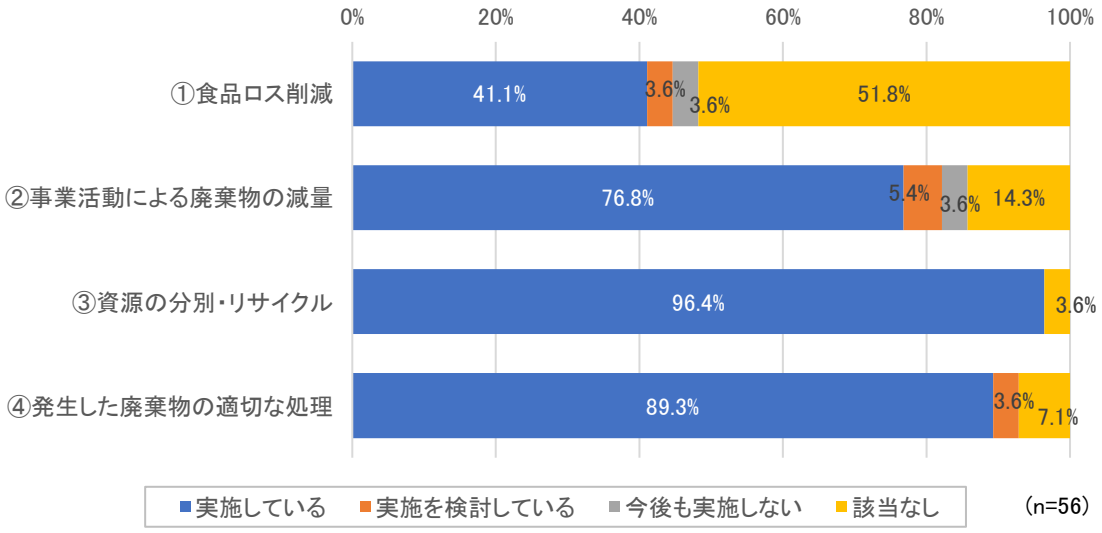
- 『①再生可能エネルギー等の導入(低炭素電力等)』で最も多いのが、「該当なし」を除くと、「実施を検討している」の 25.0%である。
- 『②建物・施設の省エネルギー化（ZEB、デマンド制御、BEMS 等）』で最も多いのが、「実施している」の 30.4%である。
- 『③身近な省エネルギー化(LED の導入、節電、節水、二重窓等)』で最も多いのが、「実施している」の 83.9%である。
- 『④電気自動車、燃料電池自動車の導入』で最も多いのが、「該当なし」を除くと、「実施を検討している」の 28.6%である。
- 『⑤カーボン・オフセットの活用』で最も多いのが、「該当なし」を除くと、「実施を検討している」の 32.1%である。



(2)廃棄物の減量や資源リサイクルについて(SA)　n=56

【設問9】貴社が取り組んでいる廃棄物の減量や資源リサイクルについて、該当するものに○をつけてください。
なお、業務上必要のない項目、または実施できない項目は「該当なし」を選んでください。

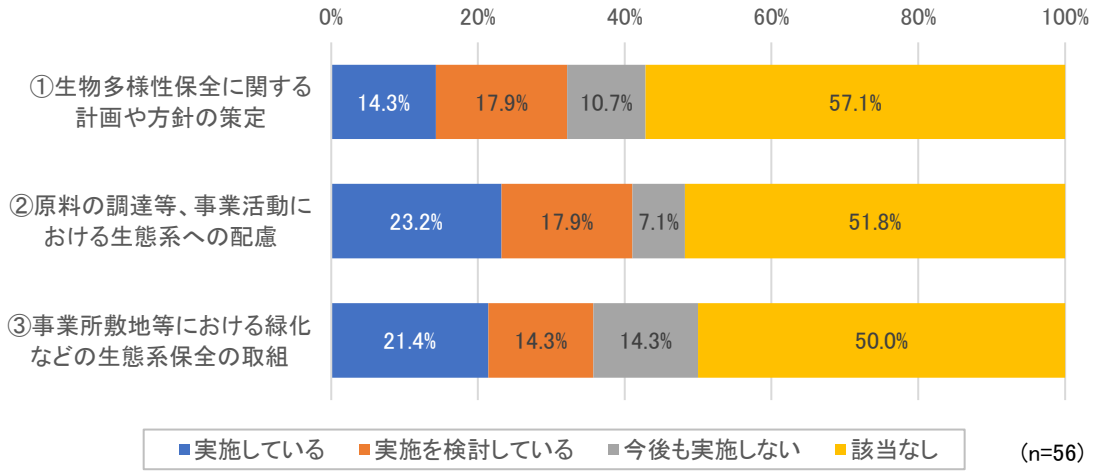
- 『①食品ロス削減』で最も多いのが、「該当なし」の 51.8%で、次いで多いのが「実施している」の 41.1%である。
- 『②事業活動による廃棄物の減量』で最も多いのが、「実施している」の 76.8%である。
- 『③資源の分別・リサイクル』で最も多いのが、「実施している」の 96.4%である。
- 『④発生した廃棄物の適切な処理』で最も多いのが、「実施している」の 89.3%である。



(3)生物多様性保全に関する取組(SA)　n=56

【設問10】貴社が取り組んでいる生物多様性保全に関する取組について、該当するものに○をつけてください。
なお、業務上必要のない項目、または実施できない項目は「該当なし」を選んでください。

- どの項目も、「該当なし」が半数を占めている。
- 『①生物多様性保全に関する計画や方針の策定』で最も多いのが、「該当なし」を除くと、「実施を検討している」の 17.9%である。
- 『②原料の調達等、事業活動における生態系への配慮』で最も多いのが、「該当なし」を除くと、「実施している」の 23.2%である。
- 『③事業所敷地等における緑化などの生態系保全の取組』で最も多いのが、「該当なし」を除くと、「実施している」の 21.4%である。

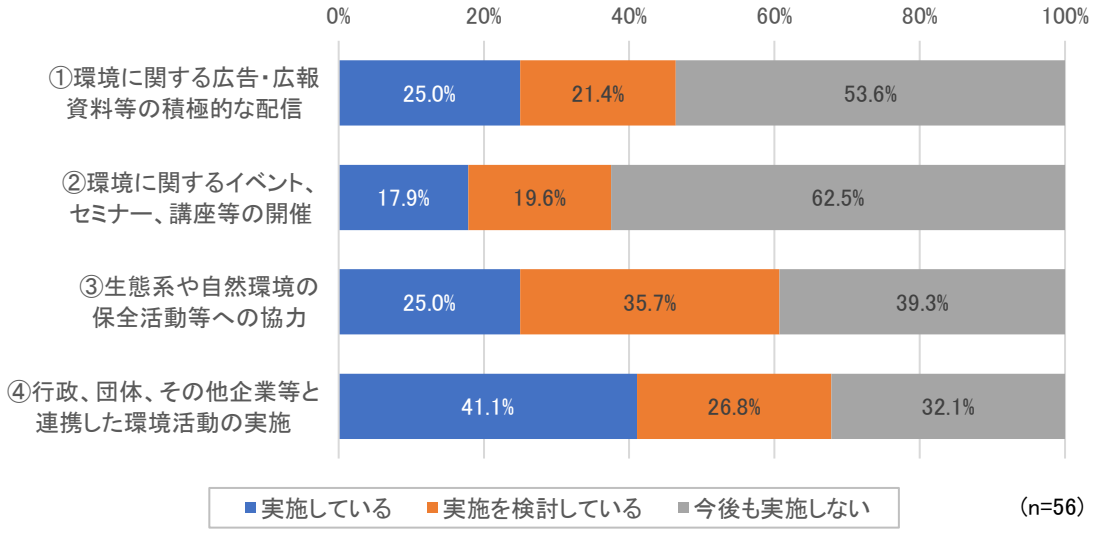


3） 環境活動の実施について

(1)社会貢献としての環境啓発活動について(SA)　n=56

【設問11】貴社が現在取り組んでいる、もしくは今後取り組んでみたい社会貢献としての環境啓発活動について、該当するものに○をつけてください。なお、貴事業所（豊島区内）での取組状況をご回答ください。

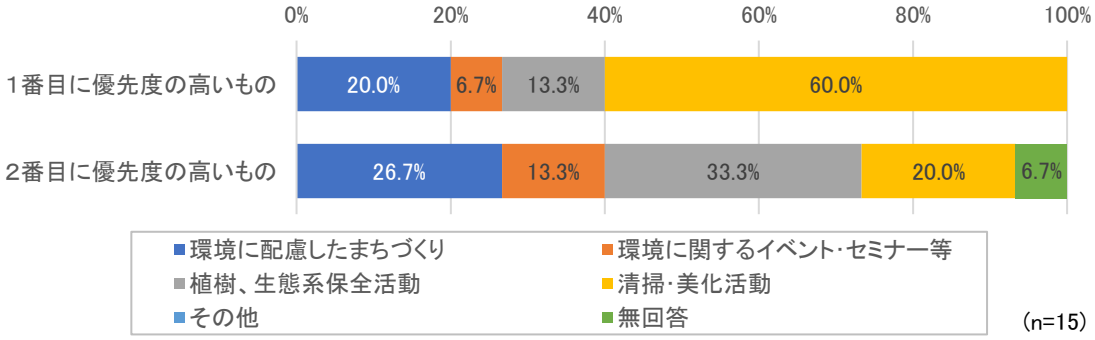
- 『①環境に関する広告・広報資料等の積極的な配信』で最も多いのが、「今後も実施しない」の53.6%で、次いで多いのが「実施している」の 25.0%である。
- 『②環境に関するイベント、セミナー、講座等の開催』で最も多いのが、「今後も実施しない」の 62.5%である。
- 『③生態系や自然環境の保全活動等への協力』で最も多いのが、「今後も実施しない」の 39.3%で、次いで多いのが「実施を検討している」が 35.7%である。
- 『④行政、団体、その他企業等と連携した環境活動の実施』で最も多いのが、「実施している」の41.1%である。



(2)今後実施したい環境啓発活動の優先度(SA)　n=15

【設問12】“【設問11】④”で、“2「実施を検討している」”と回答された場合、今後実施したい環境啓発活動の優先度をご回答ください。(1番目、2番目それぞれ○はひとつ)。

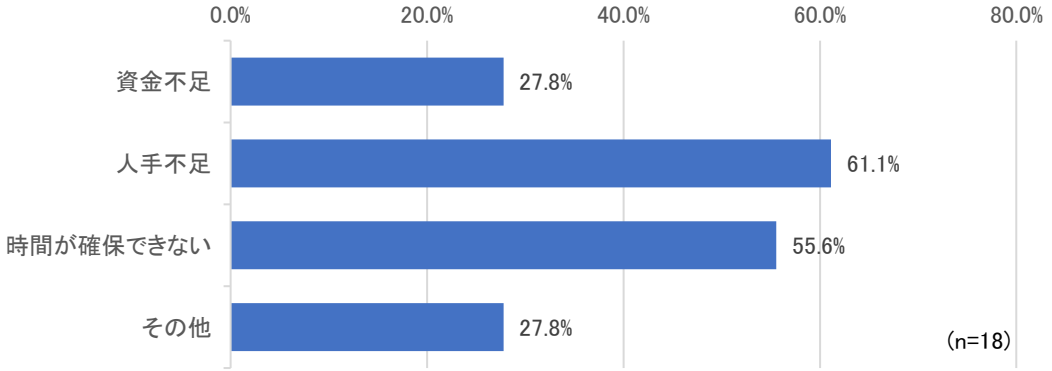
- 『1番目に優先度の高いもの』では、最も多いのが「清掃・美化活動」の 60.0%であり、次いで多いのが「環境に配慮したまちづくり」の 20.0%である。
- 『2番目に優先度の高いもの』では、最も多いのが「植樹、生態系保全活動」の 33.3%であり、次いで多いのが「植樹、生態系保全活動」の 26.7%である。



(3)今後も実施しない理由(MA)　n=18

【設問13】“【設問11】④”で、“3「今後も実施しない」”を選択された場合、主な理由をご回答ください。

- 最も多いのが、「人手不足」の 61.1%である。
- 次いで多いのが、「時間が確保できない」の 55.6%である。
- 「その他」としては、「手法がわからない」、「豊島区外の本社で計画行動を立てている」、「社内の取り組みとして実施している」といった回答があった。



(4)環境普及啓発活動等について(FA)　n=56

【設問14】その他に、貴社または貴事業所(豊島区内)で取り組んでいる環境普及啓発活動等がある場合、その概要を記入するか、資料を添付してください。

記入された内容(一部抜粋)を整理すると、下記のとおりである。

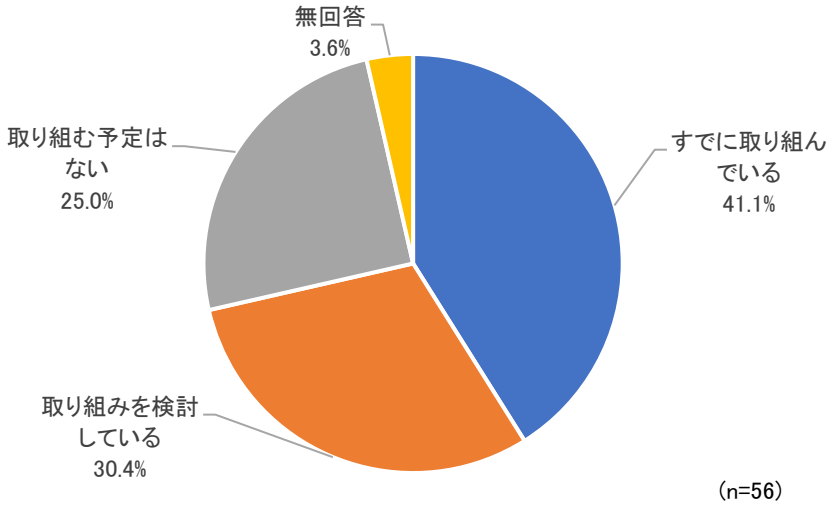
- FAX や資料を PDF ファイルにて保存・閲覧を徹底し、ペーパーレス化を積極的に推進
- ゴミの分別の徹底
- 資源の分別リサイクル
- 家電リサイクル
- 使用済み事務用備品のリユース促進
- 全フロアを LED 化
- 植樹・育樹の推進
- 会社周辺道路の清掃活動
- ゴミゼロデーなどの活動に積極的に参加
- 近隣にある公園の緑化ボランティアに参加

4） SDGs への取り組みについて

(1)SDGs への取組状況について(SA)　n=56

【設問15】貴社の持続可能な開発目標(SDGs)への取組状況についてご回答ください。

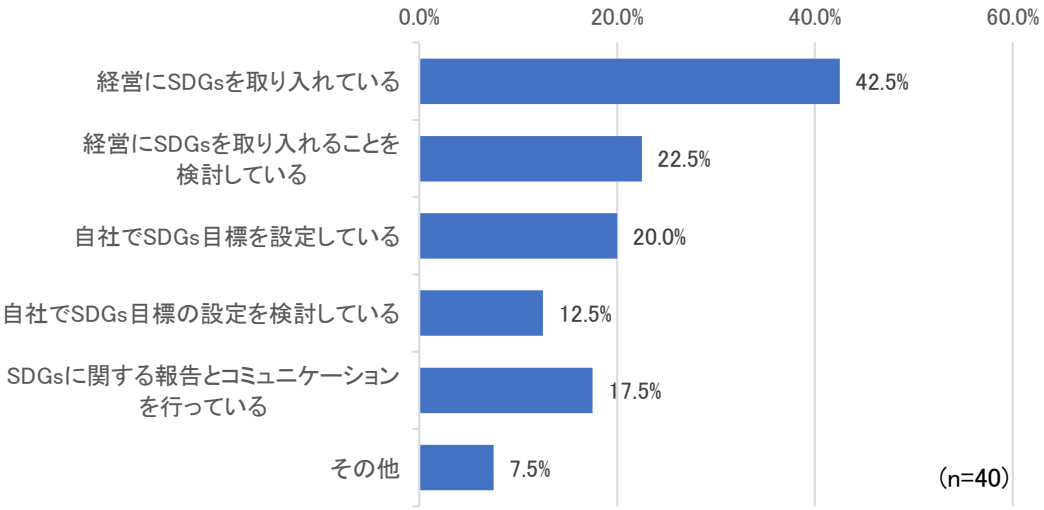
- 最も多いのは、「すでに取り組んでいる」の 41.1%である。
- 次いで多いのは、「取り組みを検討している」の 30.4%である。
- さらに次いで多いのは、「取り組む予定はない」の 25.0%である。



(2)現在の取組状況について(MA)　n=40

【設問16】【設問15】で1もしくは2を選択された場合、現在の取組状況についてご回答ください。

- 最も多いのが、「経営に SDGs を取り入れている」の 42.5%である。
- 次いで多いのが、「経営に SDGs を取り入れることを検討している」の 22.5%である。
- さらに次いで多いのが、「自社で SDGs 目標を設定している」の 20.0%である。
- 「その他」としては、「取組可能な分野の調査を実施している」、「メーカーグループとして報告を行っている」、「探究活動の授業でテーマとして取り上げている」といった回答があった。

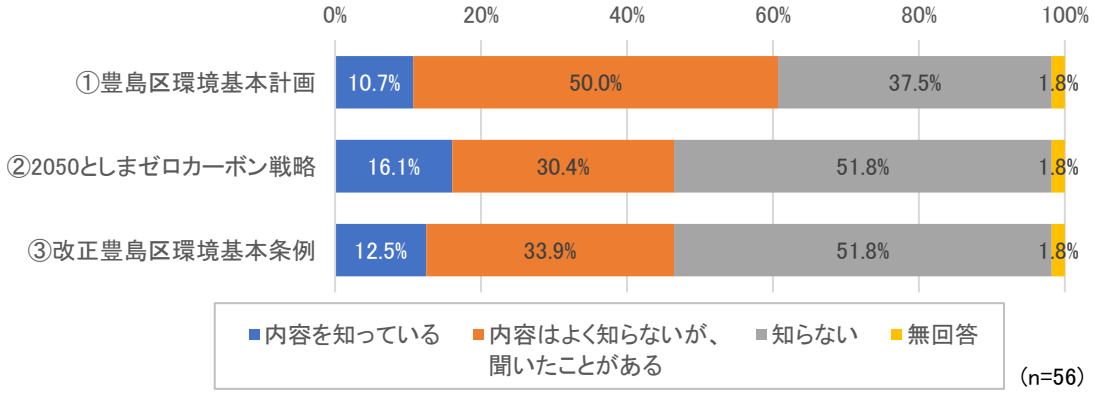


5） 区の環境施策について

(1)豊島区の施策について(SA)　n=56

【設問17】豊島区が取り組んでいる以下の施策についてご回答ください。

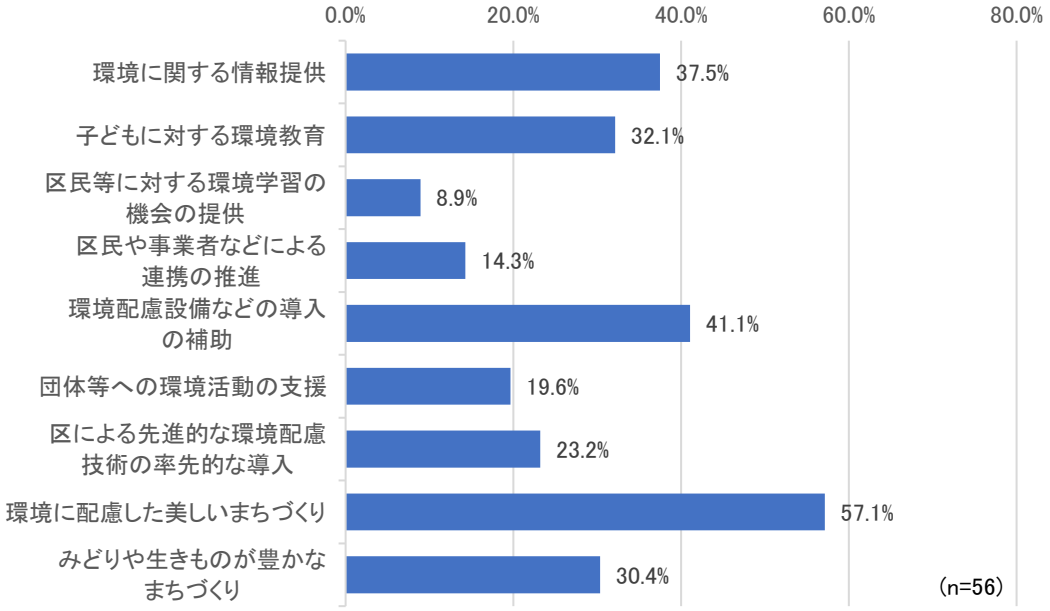
- 『①豊島区環境基本計画』で最も多いのが、「内容はよく知らないが、聞いたことがある」の 50.0%で、次いで多いのが「知らない」の 37.5%である。
- 『②2050 としまゼロカーボン戦略』で最も多いのが、「知らない」の 51.8%で、次いで多いのが「内容はよく知らないが、聞いたことがある」の 30.4%である。
- 『③改正豊島区環境基本条例』で最も多いのが、「知らない」の 51.8%で、次いで多いのが「内容はよく知らないが、聞いたことがある」の 33.9%である。



(2)重要な施策について(MA)　n=56

【設問18】豊島区が環境基本計画を推進するうえで取り組む施策に関して、貴社が重要と考える施策をご回答ください。

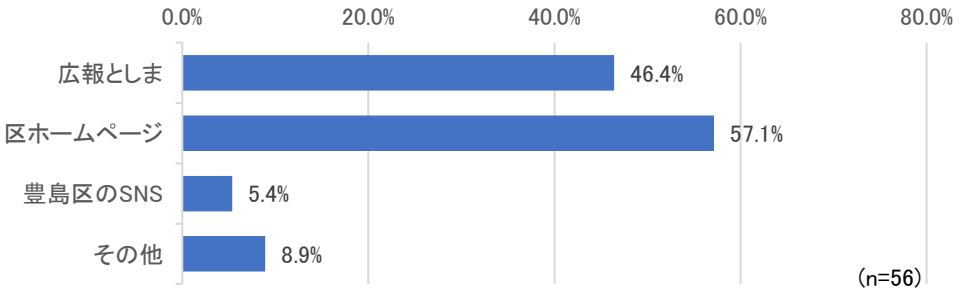
- 最も多いのが、「環境に配慮した美しいまちづくり」の 57.1%である。
- 次いで多いのが、「環境配慮設備などの導入の補助」の 41.1%である。
- さらに次いで多いのが、「環境に関する情報提供」の 37.5%である。



(3)環境に関する情報の現在の入手先について(MA)　n=56

【設問19】区の環境に関する助成・事業などの情報をどのような手段で入手されているか、ご回答ください。

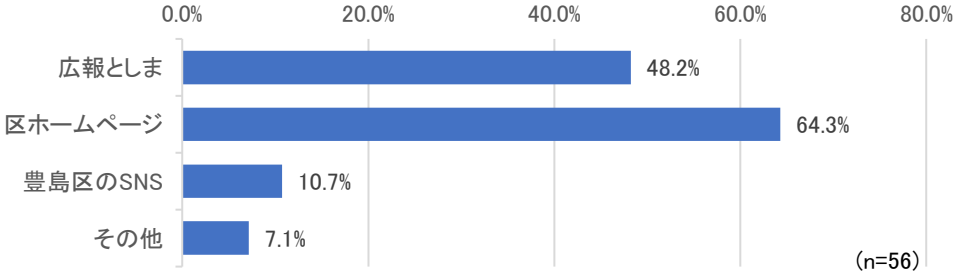
- 最も多いのが、「区ホームページ」の 57.1%である。
- 次いで多いのが、「広報としま」の 46.4%である。
- 「その他」としては、「取引金融機関より」や「郵便」、「情報を入手していない」といった回答があった。



(4)環境に関する情報の入手先の希望について(MA)　n=56

【設問20】区の環境に関する助成・事業などの情報をどのような手段で得たいか、ご回答ください。

- 現在の入手先とほとんど差がないが、「豊島区のSNS」の割合が現在の入手先より多い。
- 最も多いのが、「区ホームページ」の 64.3%である。
- 次いで多いのが、「広報としま」の 48.2%である。
- 「その他」としては、「取引金融機関より」や「事業所宛てに案内を郵送」、「法人向けのメルマガ」といった回答があった。



6） その他（区の環境に対するご意見等）

(1)環境施策に関するご意見(FA) n=56

【設問21】豊島区の環境施策に関するご意見がございましたら、以下にご記入ください。

1.緑化支援等があると具体的に施策可能か否かの検討材料になるかと存じます。
2.弊社は公共建築の設計事務所のため、書類提出を紙で求められることが多くあります。 資源の無駄を考えて、早く申請書類や手続きなどオンラインになることをお願いしたいです。
3.池袋北口における食品由来のごみの低減や立教通り下水管における臭気等、環境の整備に努めて頂ければ幸いです。
4.「豊島区環境基本計画」のフードロス削減対策を促進していく中、今後、「フードドライブ」の取り組みで豊島区様と連携できればと考えております。
5.地球に優しく、住みやすい豊島区になることを願っています。